





説明用リーフレット 商品一覧

申込単位：1種類 50部を1セット

 <p>商品番号:0013 補綴案内リーフレット</p>	 <p>商品番号:0015 欠損治療案内リーフレット</p>	 <p>商品番号:0019 定期健診PRリーフレット</p>	 <p>商品番号:0034 歯周治療案内リーフレット</p>	 <p>商品番号:0036 インプラントリーフレット</p>
---	---	---	--	---

 <p>商品番号:0037 むし歯治療説明リーフレット</p>	 <p>商品番号:0038 初診時リーフレット</p>	 <p>商品番号:0044 義歯リーフレット</p>	 <p>商品番号:0046 小児用リーフレット</p>	 <p>商品番号:0048 歯を白くする方法リーフレット</p>
---	---	--	--	--

 <p>商品番号:0049 治療終了時リーフレット</p>	 <p>商品番号:0050 素材の解説リーフレット</p>	 <p>商品番号:0054 歯周病の解説リーフレット</p>	 <p>商品番号:0064 被せ物・詰め物比較表</p>	
--	--	---	--	--

 <p>商品番号:LF001 医院からのご案内</p>	 <p>商品番号:LF002 歯を守るポイント</p>	 <p>商品番号:LF003 歯周病について</p>	 <p>商品番号:LF004 入れ歯を快適に</p>	 <p>商品番号:LF005 素材選びのポイント</p>
 <p>商品番号:LF006 根っこ治療</p>	 <p>商品番号:LF007 歯を抜いた方へ</p>	 <p>商品番号:LF008 子供の歯を守ろう</p>	 <p>商品番号:LF009 入れ歯選びのポイント</p>	 <p>商品番号:LF010 素材の比較</p>
 <p>商品番号:LF011 定期健診のご案内</p>	 <p>商品番号:LF012 検査のご案内</p>	 <p>商品番号:LF013 妊娠中の歯科治療</p>	 <p>商品番号:LF014 訪問歯科診療のご案内</p>	 <p>商品番号:LF015 正しい歯磨き方法</p>
 <p>商品番号:LF016 医療費控除</p>	 <p>商品番号:LF017 むし歯について</p>	 <p>商品番号:LF018 歯が無い部分を補う治療</p>	 <p>商品番号:LF019 被せ物や詰め物について</p>	 <p>商品番号:LF020 歯ぎしり</p>
 <p>商品番号:LF021 審美歯科のご案内</p>	 <p>商品番号:LF022 歯石除去の大切さ</p>	 <p>商品番号:LF023 当院の取り組み</p>	 <p>商品番号:LF024 ホームケアとプロケアの両立</p>	 <p>商品番号:LF025 ノンメタル治療</p>
 <p>商品番号:LF026 歯周病治療が終わった方へ</p>	 <p>商品番号:LF027 顎関節症について</p>			

次ページ以降で各リーフレットの
内容を確認できます。

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

材料の違いによる見た目の比較

セラミック+金属 すべてセラミック
保険(プラスチック+金属)

被せ物
セラミック+金属 すべてセラミック
保険(歯肉)

詰め物
ゴールド すべてセラミック
セラミックとプラスチックの合金 保険(歯肉)

詰め物・被せ物チェック

今回、詰め物被せ物が必要な歯は以下の通りです。

上顎 下顎

詰め物 被せ物

素材のご案内 【被せ物・詰め物】

ALL CERAMIC CERAMIC + METAL

CERAMIC & PLASTIC ALL METAL

見た目の美しさ
耐久性
生体親和性を重視される方へ

医療費控除について

金やセラミックといった材料を使用した治療は、医療費控除の申請を行うことで還付されます。医療費控除は「治療」にかかった費用に対する控除です。受けられた治療が医療費控除の対象かどうかの個別の判断については、お住まいの地域の税務署でご相談ください。

※ローンやクレジットカードでのお支払いも医療費控除の対象となります。

被せ物・詰め物の素材を簡単にご案内しております。詳しい内容は、お気軽にお尋ねください。

	全てセラミック	セラミック+金属	セラミック・プラスチックの合金	保険適用の素材
前歯				
奥歯				
詰め物				
奥歯被せ物				
見た目	★★★★★	★★★★☆	★★★★☆	★★★☆☆
耐久性	★★★★☆	★★★★★	★★★★☆	★★★☆☆
体への優しさ	★★★★★	★★★★☆	★★★★☆	★★★☆☆
費用	★☆☆☆☆	★★☆☆☆	★★★☆☆	★★★★★
長所	・透明感があり、天然の歯に近い。 ・ほとんど変色しない。 ・金属アレルギーの心配がない。	・天然の歯に近い。 ・中身が金属なので割れにくい。	・適度な硬さで噛み合う歯にやさしい。 ・セラミックより安価。	・保険が適用されるため費用が安価。
短所	・割れることがある ・保険が適用されない	・裏側は金属が見える。 ・保険が適用されない。	・多少の変色がある。 ・保険が適用されない。	・年月とともに変色する。 ・金属アレルギーの方には不向き。 ・歯との隙間が、再度、むし歯になりやすい。 ・前歯は透明感がなく不自然に見えることがある。
特徴	透明感があり天然歯のように美しい白い歯です。全てセラミック製で金属を使用しません。	天然歯のように美しい白い歯です。内側は金属、外側はセラミックでできています。	天然の歯のように美しい白い歯です。セラミックとプラスチックの複合材でできています。	前歯は内側に金属、外側に特殊なプラスチックを使用。奥歯は銀色の金属で製作します。

抜けたままの状態に放置すると様々な問題が発生します

- 見た目が悪い
- 歯ぐきが痩せ、顔が変型する
- しっかり咬めないことで胃腸への負担がかかる
- 周囲の歯が移動し咬み合わせが悪くなる
- うまく発音できない

歯がないところ・抜歯予定のところ

歯がないところ、抜歯予定の歯は下記の通りです。

上顎 下顎

歯がない 抜歯予定

歯を抜いた後の 治療法のご案内

ベストな治療法を一緒に考えます。

インプラント治療とは

医学的にインプラントとは、生体に人工物を埋め込むことを意味します。歯は大きく分けて口の中に見えている「歯冠」と骨の中に埋まっている「歯根」の部分に分けられます。インプラント治療は、抜歯したところに「インプラント(人工歯根)」を植えつけ、その上部に「上部構造(歯冠)」をつけることになります。インプラントが天然の歯と変わらない感覚で、食事ができるのは、天然の歯の構造と変わらないからです。定期的なメンテナンスを行うことで長期間の使用が可能です。

歯を抜いた後の治療法

どんな治療法があるのかを治療前にご確認ください。

歯のない部分の治療法には次の3つがあります。

入れ歯

長所
◎ほとんどの方向に
適応できる
◎保険が使えるので安価

短所
×違和感がある
×食べにくかったり、固いものが咬めない
×パネをかける歯に負担がかかる(部分入れ歯は、パネをかけるため)
×前歯にパネが見えると見た目が悪い
×歯が抜けた部分の骨が次第にやせていくことも

※これらの短所を克服するために考えられた保険外の入れ歯もあります。

ブリッジ

長所
◎固定式でお口の中の違和感がない
◎保険が適用できる

短所
×お口の状態によって適応できない(残っている歯の本数、位置、強度)
×支えとなる歯の健康な歯を削らなければならない
×支えとなる歯に負担がかかり数年後には、治療が必要になったり、歯の寿命が短くなった
×歯が抜けた部分の骨が次第にやせていくことも

※見た目を重視した素材を使用する保険外のブリッジもあります。

インプラント

長所
◎見た目は天然の歯とほとんどかわらない
◎食事も快適、お口の中の違和感がない
◎長持ちする
◎周囲の健康な歯を削らなくてよい(周囲の歯も長持ち)

短所
×保険が適用されない
×治療期間がかかる
×手術が必要
×お口の状態や全身の健康状態によっては適さない場合もある

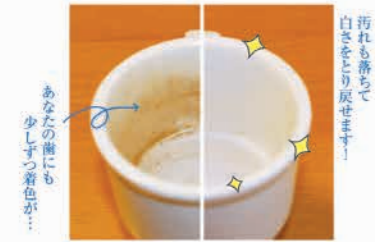
しっかりと咬めることが健康の秘訣です。

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)



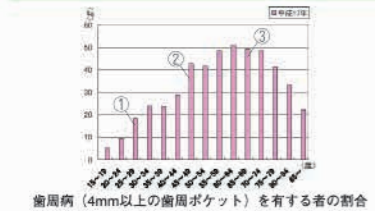
歯磨きでは落ちない汚れがあります

定期健診で、日常の歯磨きでは落ちない歯石や細菌の膜を除去することがむし歯や歯周病を予防するポイントです。



例えばコーヒーカップ。日頃からキチンと洗っていても少しずつ汚れが付着してきます。カップを漂白してキレイにするように、普段の歯磨きでは落ちない歯の汚れも除去します。

歯周病の年齢別発生率

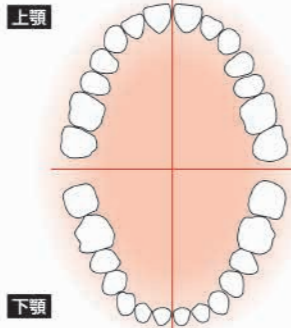


厚生労働省では、国内の歯科保健状況を把握し、今後の歯科保健医療対策の推進に必要な基礎資料を得るため6年間隔で「歯科疾患実態調査」を行っています。その資料に、年代別の歯周病の状況を表すグラフがあります。グラフをみて分かるように、歯周病は①20代後半から増加傾向にあり、②40代後半で加速し、③60代後半から歯周病によって歯を失うため、減少していきます。

今回行った治療を振り返ってみましょう

□ 来院した理由は？

□ 治療した歯の本数



□ 来院時の歯ぐきの状態

□ 治療期間

年 月 日～ 計 回

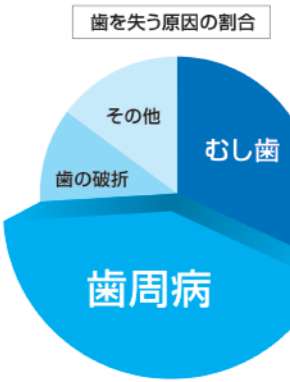
定期健診で健康なお口を保ちましょう



定期的なケアをすれば快適なお口の環境を保てます！

次回の健診日

歯周病が進行すると大切な歯を失います



歯を失う原因の多くはむし歯と歯周病です。

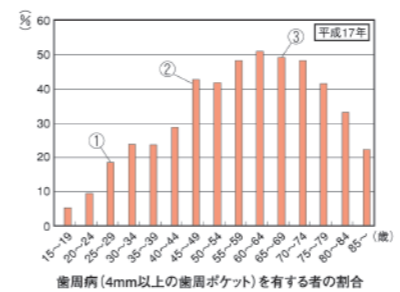
今のあなたの歯ぐきの状態は

- 歯肉炎
- 軽度歯周炎
- 中等度歯周炎
- 重度歯周炎

歯周病とは

歯周病とは、以前は「歯槽膿漏」と呼ばれていました。歯周病をおこす原因は、歯と歯ぐきの間にたまった歯垢（プラーク）の中にある細菌です。細菌が歯ぐきにダメージを与え、少しずつ歯を支える組織を破壊し歯肉の中にある歯を支えている骨（歯槽骨）が溶けて、膿が出たり歯がグラグラしてきます。痛みなど自覚症状がほとんどないため、気づかないうちにひどくなるケースが多いのです。そのため、抜かなければならぬ歯も多くなり、最悪の場合、ほとんどすべての歯を失うといった状況にもなりかねません。

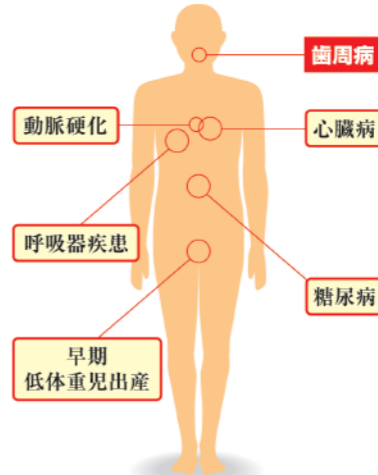
歯周病の年齢別発生率



厚生労働省では、国内の歯科保健状況を把握し、今後の歯科保健医療対策の推進に必要な基礎資料を得るため6年間隔で「歯科疾患実態調査」を行っています。その資料に、年代別の歯周病の状況を表すグラフがあります。グラフをみて分かるように、歯周病は①20代後半から増加傾向にあり、②40代後半で加速し、③60代後半から歯周病によって歯を失うため、減少していきます。大切な歯を失う前に、早期治療と定期健診を！

お口の健康が体の健康を守ります

歯周病は全身の健康とも関係があります



最近では歯周病は口の中だけではなく、歯周病の原因菌がお口から体内に侵入することで、全身の健康に影響を及ぼすことがわかってきました。体内に細菌が侵入する経路のほとんどは、お口を通して起こります。お口の中をきれいにすることは、全身の健康にもつながります。

歯周病の症状

歯周病の進行は大きくわけて4段階。特に「歯周ポケット」の深さが目安になります。

歯肉炎	軽度歯周炎	中等度歯周炎	重度歯周炎
<p>歯周ポケット▶3mm以内</p> <p>細菌により歯肉が炎症を起こし赤く腫れるが、見た目ではわからない場合も。</p> <p>治療法 歯の周りの歯垢や歯石を取り除きます。毎日規則正しく丁寧に歯磨きを行いましょう。</p>	<p>歯周ポケット▶3mm以上~5mm以内</p> <p>歯と歯肉の間にできた溝（歯周ポケット）に歯垢や歯石がたまる。歯ぐきから出血したり、膿が出たりし、歯槽骨（歯を支える骨）が溶け始める。</p> <p>治療法 歯周ポケットの歯石を取り除き、歯磨きと歯ぐきのマッサージを行います。</p>	<p>歯周ポケット▶5mm以上~7mm以内</p> <p>炎症が進行して歯と歯肉の間にできた溝（歯周ポケット）が深くなる。血や膿が出て、口臭もひどくなる。歯槽骨がかなり溶けて、歯を指で押すと弱くぐらぐらしてきます。</p> <p>治療法 歯磨き、歯ぐきのマッサージ、歯の根っこについた歯垢や歯石をとり除きます。 ※必要に応じて歯周外科手術を行う。</p>	<p>歯周ポケット▶7mm以上</p> <p>歯槽骨（歯を支える骨）がほとんどなくなり歯のぐらぐらも著しくなり抜けることも。歯肉も全体的に真っ赤もしくは赤紫色になり出血も認められます。</p> <p>治療法 状態によって歯周外科手術、再生療法を行います。歯を残すことが難しく、抜歯が必要となることが多い。</p>
<p>検査</p> <p>歯周基本治療</p> <p>検査</p>	<p>検査</p> <p>歯周基本治療</p> <p>検査</p>	<p>検査</p> <p>歯周基本治療</p> <p>検査</p> <p>歯周基本治療</p> <p>検査</p>	<p>検査</p> <p>歯周基本治療</p> <p>検査</p> <p>歯周基本治療</p> <p>検査</p> <p>歯周外科治療または抜歯</p> <p>検査</p>

みんなで健診！ 予防歯科で「健口生活」

今日は治療は終わりました。奥歯のむし歯の治療と歯周病の治療で歯を入れました。

歯周病は歯ぐきの炎症で、歯を支える骨が溶けて歯がグラグラしてきます。歯ぐきから出血したり、膿が出たり、口臭もひどくなる。歯槽骨がかなり溶けて、歯を指で押すと弱くぐらぐらしてきます。

歯周病は歯ぐきの炎症で、歯を支える骨が溶けて歯がグラグラしてきます。歯ぐきから出血したり、膿が出たり、口臭もひどくなる。歯槽骨がかなり溶けて、歯を指で押すと弱くぐらぐらしてきます。

歯周病は歯ぐきの炎症で、歯を支える骨が溶けて歯がグラグラしてきます。歯ぐきから出血したり、膿が出たり、口臭もひどくなる。歯槽骨がかなり溶けて、歯を指で押すと弱くぐらぐらしてきます。

A4版三つ折りリーフレット（仕上がりサイズ：100ミリ×210ミリ）

A4版三つ折りリーフレット（仕上がりサイズ：100ミリ×210ミリ）

インプラントは
保険が
きかない
手術
が必要
メンテ
ナンス
が必要
なのに
なぜ、インプラントが
注目されるのか

まずはカウンセリングを

インプラントをするが、しないか、は説明を聞いた後、大切な事は、あなたにとってインプラントが最適であるかどうかという事。将来のお口の環境、できるだけ自分の歯を残すことを考えればインプラントが最適なのですが、インプラント1本でも数十万、何本も歯を失っている場合ではインプラントもその分埋め込む本数が増えます。また、お口の状態、全身疾患の有無によってはできない場合があります。あなたの将来の事です。遠慮なくしっかり説明を聞きましょう。



歯を通して伝わる「食べている」という実感が変え難い喜びだからです

インプラントは

保険が
きかない

手術
が必要

メンテ
ナンス
が必要

なのに

なぜ、インプラントが注目されるのか



「インプラントにして良かった」って知り合いが言うの、どんなものなの?

インプラントは天然歯の構造に近いからよく噛めるんです。



なぜ今、インプラントが注目されるのか。

それは、インプラントが歯を失った治療法として理想的な治療法だからです。歯の1本1本は歯ぐき(歯槽骨)に植立しています。インプラント治療も天然の歯と同様に歯槽骨にチタンを植立し、その上に製作した歯(歯冠)を取り付けます。だから見た目にも、機能的にも天然の歯に近いのです。また、医療器械やインプラント関連の器具の発達により安全性が高くなったことも要因となっています。



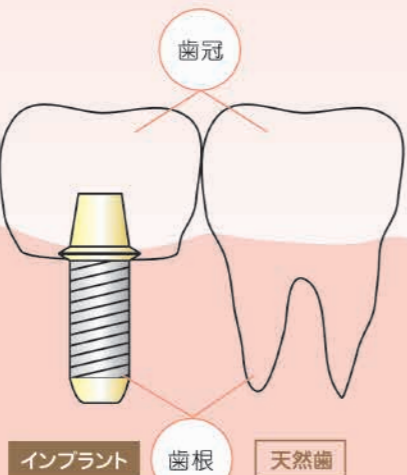
こんな言葉をよく聞きます!

はじめからインプラントを選択された方は、その良さが当たり前です。実感する機会がないかもしれませんが、それまで入れ歯で苦労された方ほどインプラントの良さを実感されます。インプラントを決定されるまでは「怖い、痛そう、費用が高い、金属を埋め込むのには抵抗がある」など様々な理由で躊躇されていました。インプラントに変えた後は「もっと早くすれば良かった」「入れ歯では食べられなかったものが食べられる」と大変喜ばれます。



なぜ、入れ歯やブリッジが主流なのか。

歯を失った場合の治療法としてブリッジや入れ歯が現在でも主流ですが、それは日本では入れ歯やブリッジは健康保険が適用されることも大きな要因です。しかし、ブリッジは両隣の歯を削って歯のない部分のダミーを支えたり、入れ歯はパネを引っかけたりするため周囲の歯に負担がかかります。例えばこんな感じです。ブリッジや入れ歯も右のイラストと同じ、周りの歯に負担を与えます。そのため、将来的に周囲の歯の治療が必要になったり、歯の寿命を短くします。歯を失った際、インプラントを入れることは周囲の健康な歯を削る必要もなく、支えも要らないため負担をかけません。



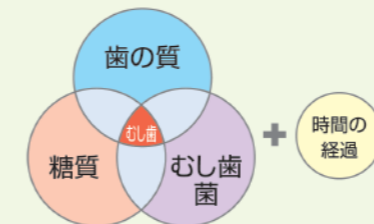
インプラント 歯根 天然歯

むし歯になるメカニズム

毎日しっかり歯みがきしているのに「なぜかむし歯になってしまふ」という方がいます。では、なぜしっかり歯みがきしてもむし歯ができるのでしょうか? 食べ物(炭水化物)をとると、むし歯菌が食物中の糖を取り込み、酸を出します。むし歯はこの酸によって歯が溶かされ発症します。



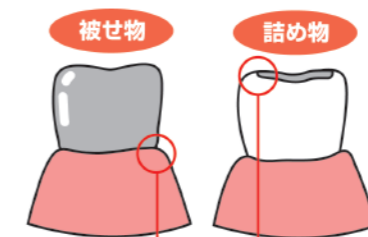
そして次の3つの要素が重なる時間が長くなればなるほどむし歯になりやすく、逆に考えると3つの条件が重なる時間が短いほどむし歯リスクが減るといえます。



詰め物や被せ物をしたから大丈夫...ではありません

2次う蝕

治療が終わってひと安心。「もうこの歯は大丈夫」と思われていませんか。実は、被せ物や詰め物と歯の間には、マイクロ単位の隙間があります。この隙間は、年月の経過とともに、様々な要因でこの隙間が広がることもあります。そして、この隙間に細菌が入り込み、むし歯を再発させます。これを2次う蝕といいます。

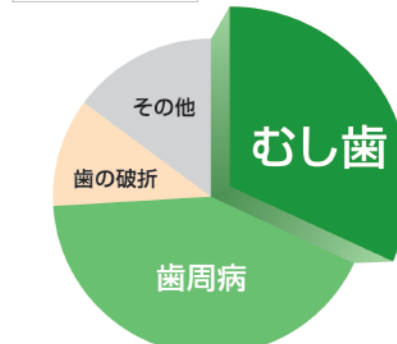


歯と金属の間のマイクロ単位のわずかな隙間からむし歯菌が入り込んで再発してしまう

この2次う蝕は、大人に多くみられます。特に神経を抜いた歯の場合、痛みを感じないので気づいた時にはかなりむし歯が進行している場合もあります。2次う蝕にならないために毎日の歯みがきは当然ですが、歯科医院での定期的な健診が大切です。

むし歯が進行すると大切な歯を失い

歯を失う原因の割合



「歯を失う原因の多くはむし歯と歯周病です。」

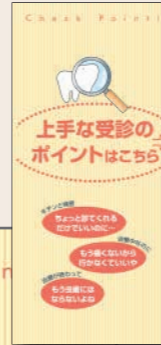
以下のむし歯が見つかりました

- C1 初期段階のむし歯 [本]
- C2 象牙質にまで進行したむし歯 [本]
- C3 歯の神経まで進んだむし歯 [本]
- C4 歯根だけ残ったむし歯 [本]

むし歯の症状

むし歯の進行状況は、C1~C4という単位を用いて4段階に分けて状態を表します。

むし歯	初期段階のむし歯	象牙質にまで進行したむし歯	歯の神経まで進んだむし歯	歯根だけ残ったむし歯	治療後の状態				
	C1 初期段階のむし歯 歯の表面(エナメル質)にむし歯ができています。 症状 痛みやしみる感じはありません。		C2 象牙質にまで進行したむし歯 むし歯が歯の内部に広がり、象牙質まで進んだ状態。 症状 冷たいものがしみたりして痛みを感じます。痛みがない場合もあり、むし歯だと気づかないこともあります。		C3 歯の神経まで進んだむし歯 むし歯が歯髄(神経)まで進んでいる状態。神経を取り除いて、歯の根っこの治療が必要。 症状 スズキとした激しい痛みがあります。		C4 歯根だけ残ったむし歯 歯ぐきから上の見える部分がほとんど崩壊し、歯の根っこのだけ残った状態。 症状 歯髄(神経)が死んでしまい、痛みを感じなくなります。細菌に感染すると、歯の根っこの先に膿が溜まり痛みが起きることがあります。		白いプラスチック樹脂を詰めます。
					白いプラスチック樹脂または詰め物(銀歯)を詰めます。				
					むし歯部分を削って神経をとり、被せ物をはめます。				
					通常は歯を抜くことに。				



上手な受診のポイント④

自分に合った素材選び

以下の写真のように見た目以外にも耐久性、生体親和性、費用などの違いがあります。

A 全てセラミック製の被せ物

周囲の歯に合わせた自然な色調を再現でき、天然の歯のように見えます。ただし、保険が適用されません。

B プラスチック製(内側は金属)

保険が適用されるので治療費を抑えることができます。ただし、プラスチックの特性上、色合わせに限界があり、年月の経過とともに変色してきます。

今の差し歯を作り直すこともできます。お気軽にご相談ください。

上手な受診のポイント⑤

この機会に気になる部分を改善

見た目をキレイにする

せっかく通院しているこの機会に、前から気になっていた部分を改善してはいかがでしょうか？

歯の着色・変色

歯の隙間

以前入れた差し歯のやりかえ

口元がキレイだとステキな笑顔が生まれます。詳しい治療方法や費用など、まずはお気軽にご相談ください。

上手な受診のポイントはこちら

キチンと検査
ちょっと診てくれるだけでいいのに...

治療中なのに
もう痛くないから行かなくていいや

治療が終わって
もう虫歯にはならないよね

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

上手な受診のポイント①

しっかり検査

検査することで、隠れたリスクを早く発見でき良い治療にもつながります。

●かかれた疾患の早期発見

●むし歯や歯周病のリスクを把握できる

●お口全体のバランスを考慮した治療ができる

●的確な診断と治療につながる

上手な受診のポイント②

最後までしっかり治療

“痛みがないから…”と途中で治療を中断すると、再発し同じ治療を繰り返すこととなります。

検査

治療

中断

同じ治療を繰り返し…余計な時間と費用がかかってしまいます。

上手な受診のポイント③

健診で予防

すべての治療が終わってからの定期的な健診が歯を長持ちさせ、美しさを持続させます。

その後…

定期的な健診を受ける

自分の歯だから何でも食べられる

十分な栄養を吸収できる

しっかり噛めることで脳の活性化

健康な生活と若々しさが保てる

その後…

悪くなってから治療を繰り返す

治療を繰り返すたびに歯を削る

治療が不可能となり、歯を抜く

歯の本数が減ってくると、顎の骨が痩せ、口元にシワが…

しっかり噛めないため十分な栄養の吸収ができず体調が悪くなる

★歯のクリーニングを行うことで、歯の汚れや着色を落とす美容効果もあります。

食事のポイント

入れ歯は天然の歯に比べて噛む力が低下します。天然歯と比べると…

●部分入れ歯で 50~65%くらい

●総入れ歯で 25~30%くらい

入れ歯になると、噛む力が食べ物に伝わりにくくなります。硬いもの、繊維の多いもの、噛み切りにくいものなど、噛み砕くのに必要以上に長い時間がかかります。

⚠️食事で注意が必要なもの

ゴマなどの硬いつぶは入れ歯と歯ぐきの間に入ると痛くなります。

イカ、タコ、お肉、繊維性の食べ物などの歯切れが悪いものは切れ目を入れるなど調理の工夫が必要です。

お餅などの入れ歯にくっつきやすい物も少しずつ食べるなど注意が必要です。

このような場合はご来院を

入れ歯がよくはずれる

しゃべりづらい

入れ歯があたって傷ができてとても痛い

※慣れるまで少し歯ぐきが痛くなる場合がありますが程度の我慢も必要です。ただし、痛みが激しかったり歯ぐきに傷が出来た場合は早めに受診して下さい。

⚠️ご注意

保険の入れ歯は6ヶ月間は新たに作り直し出来ません。保険で新しく作った入れ歯は、6ヶ月間、再度保険を使って新たに作り直すことができません。紛失・破損に気を付け、正しいお手入れ方法で大切に使いましょう。

作り直し6ヶ月間



入れ歯と上手につきあおう

入れ歯に慣れて快適な生活を。

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

入れ歯に慣れて快適に過ごすために

入れ歯が出来たら治療も終了「何でも快適に食べられる」「以前と同じような日常生活を送れる」というわけではありません。

歯に食べ物がかぶるだけで違和感を感じるのですから、当然、入れ歯も違和感を感じます。入れ歯を付けてしばらくの間は「慣れる」「調整する」必要があります。

例えば靴。新しい靴は、疲れやすかったり、痛かったりといった事がありますが、履き続けることで、足に馴染み快適に歩くことが出来るようになります。

また、靴ずれができるようにと痛くて歩きにくいと同じように、歯ぐきも良い状態を保たないと入れ歯が合わず痛くなります。

入れ歯も同じように食事や話し方になれ、痛みがあるときは調整し、徐々に口に馴染ませることが必要です。定期的な健診で残っている歯や歯ぐきなどの状態も健康に保つ必要があります。

調整

調整

トレーニングで入れ歯に慣れる

入れ歯に早く慣れるためには、トレーニングが効果的です。

話し方

「サ行」と「タ行」の言葉が話しづらくなります。話すことに早く慣れるためには、声を出して本を読むなど話す練習をしましょう。

食べ方

小さく切った野菜・肉、ヨーグルト、プリン

最初は軟らかい物や小さく切った食べ物から始めてください。慣れてきたら、徐々に硬いもの、大きい物にしていきます。

入れ歯が初めての方は、皆さん苦労されます。しかし、入れ歯を付けていないと入れ歯が合わなくなるだけでなく、お口の中にも様々な悪影響を及ぼします。早く快適な生活が送れるように入れ歯に慣れましょう。

こどもの
治療
と
予防

むし歯になるメカニズム

毎日しっかり歯みがきしているのに「なぜかむし歯になってしまった」という方がいます。では、なぜしっかり歯みがきしてもむし歯ができるのでしょうか？

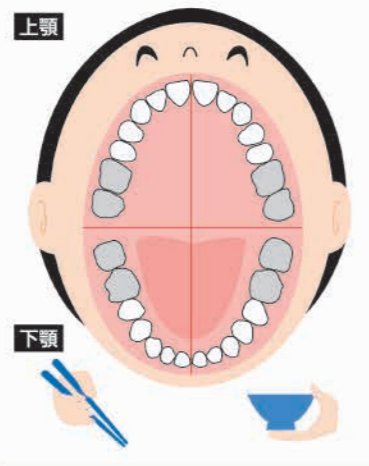


定期的な歯科医院でハミガキチェックをすることで、磨き残しをなくし、健康な歯の状態を保つことが大切です。

治療内容

- むし歯の治療
- シーラント処置
- フッ素塗布
- 経過観察
- サハライト塗布
- その他

磨き残しがあったところ



次回の健診時期

月 頃

こどもの
治療
と
予防

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

小児の治療と予防

乳歯でも治療が必要なワケ

乳歯のむし歯を「乳歯はそのうち生え代わるから…」と放置してはいけません。もし放置してしまうと、次に生えてくる永久歯にも様々な影響がでることがあります。

歯並び



乳歯が重度のむし歯になり抜く事になると、隣の歯が移動して永久歯が生えるスペースが確保できません。

永久歯



乳歯の下にある永久歯の表面が弱くなったり、生えてきた永久歯がむし歯になるリスクが高くなります。

顎の発達



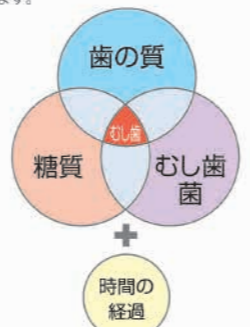
歯の痛みで十分に噛めなかったり、顎の発達が不十分になるなどの影響もあります。

むし歯にならないよう毎日の歯磨きでお口の中を清潔に保つこと、定期的な健診を受けること、むし歯になったらきちんと治療することが大切です。乳歯から永久歯への生え代わり時期の歯並びのチェックも大切です。



むし歯予防の家庭でのポイント

むし歯になる要素は次の3つ。歯の質・糖質・むし歯菌です。この3つの要素の重なる時間が長くなればなるほど、むし歯になりやすいです。しかし、逆に考えるとこの3つの要素の重なる時間が短いほどむし歯リスクが減るといえます。



毎日のハミガキも大事ですが、いかに3つの要素が重ならないように歯の環境を作ることがポイントとなります。



サハライト塗布

サハライトはフッ化ジアンミン銀の溶液で硝酸銀の殺菌作用とフッ素のむし歯抑制作用があります。薬の沈着によって初期の軽いむし歯の進行が抑制されますが、むし歯の部分が増えたりします。小さなお子さんで治療が困難な場合に行い、治療ができる時期がきたら通常のむし歯治療を行います。



フッ素塗布

フッ素塗布とは比較的高濃度のフッ素を歯に直接塗布することによってむし歯を予防する方法です。フッ素を塗布すると、次のような効果があります。

- 歯質を強くする
- むし歯菌の活動を抑制する
- 歯の再石灰化を促進



シーラント

シーラントとは、歯の溝の部分に専用の樹脂を埋め込んで、その部分のむし歯を予防する方法です。特に生えて間もない永久歯はまだ歯質が弱く、むし歯になりやすいため効果的です。シーラントはあくまでも予防処置です。シーラントをしたからといってむし歯にならないわけではありません。はずれたり、割れたりする事もあります。定期健診とセットで行いましょう。

その他の歯を白くする方法

審美修復

審美修復は次の方に適しています。



審美修復治療は、天然の歯に近い色調を表現できるため、周囲の歯との違和感がなく見た目もキレイです。前歯の形を変える、歯のすき間を目立たなくする、以前の差し歯をやりかえるといった場合にも行います。

審美修復にはいくつかの方法があります。治療期間や費用等、詳しくはご相談ください。



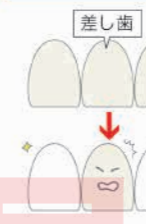
歯の色見本の使い方

鏡を見ながら「歯の色見本」口元にあて、自分の歯の色と比べてください。



ホワイトニング治療により、個人差はありますが、現在の歯の色より3段階～6段階白くすることができます。※印刷物の為、実物の色とは異なります。

ホワイトニング
差し歯の場合の注意点



差し歯は周りの歯の色に合わせて作られます。ホワイトニングをした場合、差し歯の材質は白くなりませんから、差し歯だけ着色したように見えてしまいます。歯を白くする場合は、差し歯も作り替えることになります。ご留意ください。

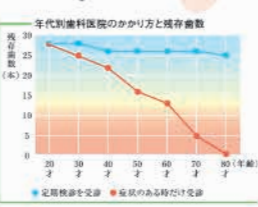
自然の白さを取り戻しましょう！

もっと白くしたい方は

クリーニングの予防効果

美容効果

自然の白さにクリーニング



歯のクリーニングは、日常のハミガキでは落ちない汚れ、コーヒーやお茶などの色素を除去し、本来の歯の白さを取り戻します。また、歯の表面に付着した細菌の膜(バイオフィルム)を除去することで、むし歯や歯周病の予防効果もあります。

準備が整ったら、ホワイトニングスタート

3 お口のチェック

2 カウンセリング

1 予約

もっと白くホワイトニング



こと白い歯へ
素敵な口元へ
笑顔に自信を

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)



歯周病を再発させないために

ずっと続わった！

油断大敵

何度も通院してやっと歯周病が改善した、もう大丈夫...ではありません。歯周病は再発しやすい病気です。せっかく歯周病を改善しても、日頃のケアを怠ると再発のリスクが高まります。日頃のケアといっても毎日の歯磨きだけでは歯周病の主な原因となる歯石やバイオフィルム(細菌の膜)を取り除くことはできません。歯科医院での定期的なケアが必要です。お口の状態や全身の健康状態、喫煙や生活習慣などによって周期は異なりますが、定期的に歯科医院でのプロフェッショナルケアを受けましょう。

毎日ホームケア **ホ** 定期的プロケア **プ**

心臓病と歯周病

動脈硬化や狭心症・心筋梗塞などの心臓病のリスクを高める歯周病

歯周病が悪化して、歯周病菌が血液中に流れ込み、心臓の内臓に歯周病菌が付着すると、心内膜炎という心臓病を引き起こすことがあります。これは、死に至ることもある大変危険な病気です。

また、歯周病菌が動脈硬化を増悪させるという報告があります。動脈硬化とは、血管が厚く硬くなり血管の内側が狭まる病気。これが、心臓の筋肉に栄養を送る冠動脈におこり、血管が狭くなったり(狭心症)、詰まったりする(心筋梗塞)のが虚血性の心臓病です。

歯周病菌が動脈硬化をおこしている血管に付着すると、血管を狭める作用を促進すると考えられています。動脈硬化をおこしている血管の細胞から、歯周病菌が検出されているとの報告があります。

糖尿病と歯周病

合併症がまねく病状悪化のスパイラル

糖尿病の大きな問題に合併症があります。糖尿病の3大合併症として、網膜症、腎症、神経障害。そして心疾患、脳卒中と続き、6番目の合併症が「歯周病」です。

近年の研究で、歯周病は糖尿病を悪化させること、さらに糖尿病が悪化すると歯周病も悪化させてしまうといった相互に影響することが分かってきました。

歯周病になると歯周病菌への免疫反応によってTNF-αと呼ばれる物質が発生します。この物質には血液中のインスリンの働きを妨げてしまう作用があり、糖尿病を進行させてしまうことがあります。

そして、糖尿病が進行すると血糖値が高くなり、歯ぐきの毛細血管の血流が悪化、歯周病が悪化するといった悪循環に陥ります。

このことから歯周病の治療と予防は糖尿病の予防・改善につながると言えます。

知ってほしい 歯周病のここと

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

歯周病とは?

歯周病(歯槽膿漏)とは歯を支える骨(歯槽骨)を溶かす病気です。歯周病が進行するにつれ歯ぐきから出血が出る、膿が出る、口臭がひどくなる、歯がぐらぐらする、などの症状があらわれます。

歯周病は成人のおよそ8割がかかっていると言われてます。特に40代後半から増加がみられるため注意が必要です

歯周病の症状

- 歯ぐきから出血が出る
- 口臭がひどい
- 口がねばる
- 歯ぐきが腫れる
- 歯ぐきが下がる
- 歯がグラグラする
- 歯の隙間が広がった

歯周病の影響

歯周病が全身に影響!

また最近では、歯周病は全身の健康に影響を及ぼすことが分かってきました。

- 歯周病
- 動脈硬化
- 心臓病
- 呼吸器疾患
- 糖尿病
- 早期低体重児出産

歯を失う原因の割合

重度の歯周病になると歯を支えられなくなり、自然に抜けてしまったり、治療も難しく抜くことになる場合もあります。歯を失う原因の多くはむし歯と歯周病なのです。

治療にあたって

歯周病は長い期間を経て進行したもので、治療も根気が必要です。治療途中でやめてしまったり、再度来院された時は症状が悪化しているといったことも少なくありません。

タバコは歯周病の治りを悪くします。

歯科医院でのケア 自宅でのケア

歯周病の治療は歯科医院での治療だけでなく、患者様による正しい歯磨きや生活習慣の改善など歯科医院スタッフと患者様が協力し合うことが重要です。

根気強く治しましょう

検査と治療

歯周病の原因は、歯と歯ぐきの境目にたまったプラーク(歯垢)の中の細菌です。

歯周病の進行具合はレントゲンで歯槽骨の状態を確認したり、歯周ポケット(歯と歯ぐきの間に出来る溝)の深さを目盛りをついた器具で測定することで調べます。

進行具合はレントゲンでも確認します。

基本的な治療は...

- ①歯に付着した歯石(細菌)を取り除く。
- ②歯周ポケットの深さを測定し、改善するまで①③を繰り返す。
- ③改善が見られない部分はさらに深い部分の歯石を除去し、改善するまで①②を繰り返す。

状態によっては外科的治療を行う場合もある。

歯周ポケットの深さは...

- 健康 ▶ 3mm未満
- 軽度 ▶ 3mm~5mm
- 中等度 ▶ 5mm~7mm
- 重度 ▶ 7mm~

が目安です。



材料の違いによる見た目の比較

セラミック+金属 すべてセラミック

保険(プラスチック+金属)

被せ物

セラミック+金属 すべてセラミック

保険(樹脂)

保険(プラスチック+金属)

セラミック+金属

詰め物

ゴールド

すべてセラミック

セラミックとプラスチックの複合材

保険(樹脂)

詰め物・被せ物チェック

今回、詰め物被せ物が必要な歯は以下の通りです。

上顎

下顎

詰め物

被せ物

医療費控除について

全やセラミックといった材料を使用した治療は、医療費控除の申請を行うことで還付されます。医療費控除は「治療」にかかった費用に対する控除です。受けられた治療が医療費控除の対象かどうかの個別の判断については、お住まいの地域の税務署でご相談ください。

※ローンやクレジットカードでのお支払いも医療費控除の対象となります。

被せ物・詰め物比較表

見た目の美しさ

耐久性

生体親和性

費用

被せ物・詰め物の素材を簡単にご案内しております。

詳しい内容は、お気軽にお尋ねください。

	セラミック+ジルコニア	全てセラミック	セラミック+金属	ハイブリッド(セラミックとプラスチックの複合材)	保険適用のハイブリッド(CAD/CAM製)	保険適用の素材
前歯						
奥歯詰め物						
奥歯被せ物						
見た目	◎	◎	◎	◎	◎	◎
耐久性	◎	◎	◎	◎	◎	◎
体へのやさしさ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
費用	¥	¥	¥	¥	¥	¥
特徴	透明感があり天然の歯のように美しい白い歯です。ほとんど変色せず、金属アレルギーの心配もありません。汚れや歯垢が付きにくいので衛生的です。	透明感があり天然の歯のように美しい白い歯です。ほとんど変色せず、金属アレルギーの心配もありません。汚れや歯垢が付きにくいので衛生的です。	天然の歯のように美しい白い歯です。ほとんど変色せず、金属アレルギーの心配もありません。内面が金属なので丈夫で、噛む力が強い方に適しています。	セラミックとプラスチックの複合材でできています。セラミックの美しさは劣り、多少の変色もありますが、美しい白い歯です。適度な硬さで噛み合う歯にやさしい素材です。内面に金属を使用するタイプもあります。	CAD/CAMという機械でハイブリッド樹脂の白いブロックから削り出して作る白い歯です。強度や美しさはセラミックに劣りますが、金属アレルギーの心配がなく、噛み合う歯にやさしい素材です。※保険適用には条件があります。	保険が適用されるため費用の負担が少なくなります。歯と装着物の隙間がむし歯になりやすい。前歯の表面は特殊なプラスチックなので、見た目が不自然な感じになり、年月とともに変色します。

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

商品番号:LF001 医院からのご案内

初診時に問診票と引き換えでお渡しするとよいでしょう。さりげなく予約キャンセルや中断に関するメッセージを送れます。また、検査の必要性、保険外補綴や審美治療など事前に知っておいていただくことで、その後の説明や診療がスムーズになります。



見た目の気になる部分もこの機会にご相談ください

白い歯、キレイな口元は、笑顔を引き立てたり若々しく見えたりと、ビジネスや出会いのチャンスにも影響します。治療と並行して口元をキレイにする審美治療も行えます。気になる事はこの機会にご相談ください。

審美治療

審美治療では、次のようなお悩みを改善できます。

- 歯の隙間が広い
- 差し歯が変色、周囲の歯の色と違う
- 形がよくない
- 神経をとった歯が黒っぽく変色している
- 歯と歯ぐきの境目が黒っぽい
- 歯の長ばみ、汚れ、ヤニの付着

天然の歯みたいに見える歯 歯並びパッチリ！
かみ合わせが良くなった 若く見られる

最後までしっかり受診

自己判断で治療を中断してしまうと、治療のやり直しが必要になったり、治療費用や期間が余計にかかってしまう場合があります。事情があってもしばらく通院できない場合は、治療内容を考慮しますので、ご連絡をお願いします。

治療を中断すると...

- 歯周病治療を中断すると...**
再度治療のため来院された時は、以前より悪化して歯を抜くことになるケースも。
- 歯の根っここの治療を中断すると...**
神経を抜いた管から細菌が繁殖し、根っこの先端に膿が溜まり腫れ痛みの原因に。
- 仮歯のまま中断すると...**
むし歯や臭いの原因、かみ合わせに影響すること。
- 歯を抜いたまま放置すると...**
隣りの歯が傾いたりしてかみ合わせに影響。
- 被せ物など入れず放置すると...**
歯が欠けたり、被せ物などが合わず作り直しになることも。

医院からのご案内とお願い

商品番号:LF002 歯を守るポイント

定期健診のモチベーション、予防知識向上のためのリーフレットです。定期健診の説明の際は、事前にリーフレットを配布し予備知識を付けていただくことで、説明を理解しやすくなり健診への意識向上に役立ちます。



天然の歯を長持ちさせるポイント

ポイント4 治療から予防へ

歯は治療を繰り返すたびに削られ、どんどん小さくなってしまいます。そして、歯を残すことが難しくなると抜くことに。そうならないために、治療のサイクルから予防のサイクルへ切り替えましょう。

治療のサイクル(例)

- むし歯
- 削って詰め物
- 隙間から再びむし歯
- 神経を抜いて被せ物
- 歯を抜くことに
- ブリッジ
- さらに歯を失って部分入れ歯
- 最後は...総入れ歯

天然の歯の大切さ

もっと歯を大事にしてあげればよかった

歯を失って苦労されている方からよく聞く言葉です。食べたいものが満足に食べられなかったり、何度も何度も歯の治療を繰り返したり、天然の歯の大切さは失って、苦労して、はじめて気付きます。

歯は上下合わせて28本(親知らずを除く)がバランスよく並び、物を噛んだり砕いたりしています。はじめて歯を失ったときは「歯はたくさんあるから1本くらい無くても...大丈夫。」と考えがちですが、歯はその1本1本が重要です。だからこそ自然と28本生えそろおうようになっているのです。そして、たった1本歯を失うことからお口全体の崩壊ははじまり、ある一線を越えたとどんどん崩壊していくことになるのです。

歯を抜けたままにすると、周囲の歯が移動してかみ合わせが悪くなったり、その部分の歯ぐきが腫れたり、と様々な悪影響がでます。そのため入れ歯・ブリッジ・インプラントなどの治療で歯の無い部分を補います。

歯が抜けたままだと...
歯が移動する
歯ぐきが腫れる
かみ合わせが悪くなる

しかし、どんな治療をしても天然の歯にはかきません。今後のケアで残っている歯を長持ちさせることが大切です。そのためには定期的なチェック、ホームケアとプロケアの両立が欠かせません。

お口の中の状態は、年齢の経過とともに少しずつ変化します。歯は毎日の食事にかかせない道具です。たまには歯科医院でのお手入れやしっかりしたチェックも必要です。

歯を守るポイント

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

できる限り早く快適なお口の状態にするために

検査が大事です

痛い部分だけ、気になる部分だけ、といった応急的な治療はできません。しかし、的確な診断とお口全体のバランスを考慮した治療、隠れた疾患の早期発見には、しっかり検査してお口の中の情報を得ることが必要です。検査へのご理解とご協力をお願いします。

お気軽におたずねください

治療内容や検査の説明など、できる限り分かりやすい説明に努めています。分からないこと、不安なことなどございましたら、何でもお気軽におたずねください。

分からない
不安
もう一度聞きたい

旅行 転居 長期出張 入院

●ご家庭でのケアもしっかりと症状を早く回復させるには、医院での治療だけでなく、毎日の歯みがきや生活習慣の改善なども大切です。特に歯周病は、ご家庭でのケアが重要です。

素材によって保険適用と適用外があります

被せ物や入れ歯などは、素材によって保険適用と保険適用外があります。例えば差し歯、下の写真では、Aは「保険が適用されない、セラミック製」、Bは「保険が適用される、プラスチック製」で、素材の特性で見た目が異なります。

A 保険適用外

- 耐久性 長持ちする
- 審美性 見た目の美しさ
- 生体親和性 歯へのやさしさ

B 保険適用

- 安価
- 透明感が無い
- 変色する

入れ歯も様々な素材、作り方があります。保険が適用されるのはプラスチック製の入れ歯です。快適さ、耐久性、見た目、機能性などを向上させるために、床の部分に金属にしたり、シリコン、磁石、インプラントなどを使った入れ歯もありますが、保険は適用されません。

保険適用 義歯
保険適用外 義歯
インプラントを併用
磁石で固定

天然の歯を長持ちさせるポイントです

天然の歯の大切さは、失って、苦労して、はじめて気付きます。「もっと歯を大事にしてあげればよかった」と後悔しないようにしましょう。

ポイント1 早めの受診

痛みや違和感があるときは早めに受診し、初期段階で治療することが大切です。症状が進行してしまつてからは治療期間が長くなり通院回数も増え、治療費の負担も大きくなります。また、症状の進行具合によっては歯を抜くことになる場合もあります。早期発見・早期治療で天然の歯を長持ちさせましょう。

◆こんなときは早めの受診！
痛みがある
かみ合わせに違和感がある
詰め物・被せ物がはずれた
歯が抜けた
歯ぐきの腫れ・出血
歯の表面がヌルヌルする

ポイント2 定期的なお口のチェック

自覚症状がなくても、むし歯や歯周病にかかっている場合があります。歯科医院での定期的なお口のチェックで、歯を失う原因の多くを占めるむし歯と歯周病を予防しましょう。

◆むし歯
初期のむし歯はまだ黒くなっていないので鏡で見てもわかりません。痛みなどの自覚症状もありません。神経を抜いた歯はもろくなり、何らかの異常があっても自覚できません。

ポイント3 ホームケアとプロケアの両立

「毎食後歯磨きしているのに、どうしてむし歯になるの?」といった声を聞きますが、歯磨きの方法が正しくない、磨けていない部分がある、といったことがよくあります。毎日の歯磨きは大切ですが、歯磨き方法が正しくないとなら効果がありません。日々のホームケアと定期的なプロケアの両立が歯を長持ちさせる秘訣です。

◆ホームケアとは
ホームケアとは家庭で行うケアのことです。ホームケアでは、歯磨きや歯間ブラシ・フロスなどの補助器具を使ったお口の中の清掃。食事の取り方や甘味制限など食生活も気を付ける必要がありますが、完璧に行うことはなかなか難しいものです。また、歯石やバイオフィルム(細菌の膜)はホームケアではとれません。

◆プロケアとは
プロケア(プロフェッショナルケア)では、歯のクリーニングでバイオフィルムの除去、歯石除去、フッ素塗布、検査などを必要に応じて行います。

○歯のクリーニングはお口の中がスーッと爽快感があるだけでなく、お茶・コーヒーといったステインの着色を除去し本来の歯の白さを取り戻します。白い歯でステキな笑顔と若々しさを保ちましょう。

また、過去に治療して被せた詰め物や被せ物と歯の隙間に細菌の棲みかとなり、むし歯(2次う蝕)になる可能性があります。

歯と歯肉の間のわずかな隙間からむし菌が入り込んでむし歯に。
2次う蝕

◆歯周病
25歳以上の約8割がかかっていると言われる歯周病。グラフは年代別の歯周病の状況を示すもので、30代から徐々に増加がみられ、70代から歯周病などで歯を失うため減少しています。

歯周病(歯周ポケット4mm以上)を有する者の割合

年代	割合 (%)
15	10
20	15
25	20
30	25
35	30
40	35
45	40
50	45
55	50
60	55
65	60
70	55
75	50
80	45
85	40

◆デンタルフロス
歯と歯の間に入り込んで歯垢を除去し、むし歯や歯周病の予防に役立ちます。

商品番号:LF003 歯周病について

歯周病説明の補助として最適です。歯周病の知識向上が、治療の中断防止、定期健診の動機付けにつながります。説明時に使用する場合は、①表紙を開いて左側「歯周病とは?」、②右側「歯周病の影響」を説明、③右側を開き「歯周病の検査と進行度」、④「歯周病の治療」の順がお勧めです。



歯周病の影響

重度の歯周病になると歯を支えられなくなり、自然に抜けてしまったり、治療も難しく抜くことになる場合もあります。歯を失う原因の多くはむし歯と歯周病なのです。

歯を失う原因の割合

歯周病 (最も多い)

むし歯 (歯の腐り)

その他

歯周病を再発させないために

油断大敵

何度でも通院してやっと歯周病が改善した、もう大丈夫...ではありません。歯周病は再発しやすい病気です。せっかく歯周病を改善しても、日頃のケアを怠ると再発のリスクが高まります。

日頃のケアといっても毎日の歯磨きだけでは歯周病の主な原因となる歯石やバイオフィルム(細菌の膜)を取り除くことはできません。歯科医院での定期的なケアが必要です。お口の状態や全身の健康状態、喫煙や生活習慣などによって周期は異なりますが、定期的に歯科医院でのプロフェッショナルケアを受けましょう。

定期的プロケア + **毎日ホームケア**

歯周病

歯周病は歯をささえる骨を溶かす病気です

商品番号:LF004 入れ歯を快適に

入れ歯の注意事項、取り扱い方法などを案内するリーフレットです。入れ歯になって落ち込んでいる方も、明るく読めるデザインに仕上げています。説明の負担を軽減し、説明忘れをフォローします。患者様も自宅に帰って確認できるので、医院への信頼感がアップします。



入れ歯とお手入れ方法と注意事項

入れ歯も天然の歯と同じように歯垢や歯石が付着します。衛生的に長持ちさせるには、お手入れも大切です。

入れ歯と残っている歯の定期的なチェックも大事です

入れ歯は、年月の経過と共に口の中の状態が変化すると、合わなくなってしまいます。合わない入れ歯を使っていると、口内炎や歯ぐきに傷ができ痛みを生じたり、汚れがたまりやすくなったり、残っている歯を悪くしてしまう事もあります。入れ歯が合わず痛みがある、外れやすいといった場合は、早めにご来院ください。

入れ歯のお手入れ方法と注意事項

入れ歯も天然の歯と同じように歯垢や歯石が付着します。衛生的に長持ちさせるには、お手入れも大切です。

就寝前は必ず専用ブラシで洗浄しましょう。

就寝時の取扱いは医師の指示に従ってください。

入れ歯洗浄剤を用いると効果的に除菌できます。

入れ歯は乾燥すると変形やひび割れを起こし、痛みの原因となります。

汚れやすい部分

部分入れ歯は、パネの部分やその付け根まで丁寧に洗浄しましょう。

入れ歯の清掃に歯磨き剤を使用すると、入れ歯が傷付きます。

入れ歯の材質は、落下などの衝撃に弱いので注意が必要です。

不衛生な入れ歯を使うと口臭の原因になります。

入れ歯を快適にご使用いただくために

定期的な健診を受けることがお口の健康と入れ歯を長持ちさせる秘訣です。

入れ歯があたって傷ができるとも痛い

入れ歯がよくはずれる

しゃべりづらい

定期的な健診を受けることがお口の健康と入れ歯を長持ちさせる秘訣です。

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

歯周病とは?

歯周病とは歯槽骨(歯を支える骨)を溶かす病気です。歯周病が進行するとつれ図のように歯槽骨が溶けてきます。他にも歯ぐきから血が出る、膿が出る、口臭がひどくなる、歯がぐらぐらする、などの症状があらわれます。

歯周病の検査と進行度

歯周病は自覚症状があらわれにくいので、しっかり検査することが大切です。歯周病の進行状況は以下の検査で調べます。

歯周ポケット (歯と歯ぐきの間にできる溝)

歯周ポケットは部位ごとに深さが違い、出血や膿が出るなど状態も異なります。

歯周ポケットの測定

歯ぐきの出血検査

動揺度(歯の揺れ)の検査

レントゲンで歯槽骨の状態を確認

歯周病の治療

歯周病の原因は、歯と歯ぐきの境目にたまったプラーク(歯垢)の中の細菌です。基本的な治療の流れは、検査→歯石除去などの治療→検査→治療を、歯ぐきの状態が改善するまで繰り返します。

歯周病治療の基本的な流れ

- 1 検査、歯周ポケットの測定、レントゲンなど
- 2 歯に付着した歯石(歯垢)を取り除く
- 3 歯周ポケットの深さを測定、改善具合を確認
- 4 改善が見られない部分はさらに深い部分の歯石を取り除く

改善するまで③④を繰り返す

※状態によっては外科的な治療を行う場合もあります。

その他、必要に応じて行う治療

歯磨き指導

噛み合わせの調整

不衛生な被せ物などのやりかえ

生活指導

治療にあたって

歯周病は長い期間を経て進行したもので、治療も根気が必要です。治療途中でやめてしまうと、再度ご来院された時は症状が悪化しているといったことも少なくありません。

歯周病の治療は歯科医院での治療だけでなく、患者様による正しい歯磨きや生活習慣の改善など歯科医院スタッフと患者様が協力し合うことが重要です。

歯周病の進行度と症状

歯肉炎	歯周ポケット 3mm程度	細菌により歯肉が炎症を起こし赤く腫れるが、見ただけではわからない場合も。
軽度歯周炎	歯周ポケット 3mm~5mm	歯周ポケットに歯垢や歯石がたまる。歯ぐきから血や膿が出る、歯槽骨が溶け始める。
中等度歯周炎	歯周ポケット 5mm~7mm	炎症が進行して歯周ポケットが深くなる。血や膿が出て、口臭もひどくなる。歯槽骨がかなり溶けて、歯を指で押すと若干ぐらぐらしてきます。
重度歯周炎	歯周ポケット 7mm以上	歯槽骨がほとんどなくなり歯ぐくらぐら、抜けることも。歯肉も真っ赤もしくは赤紫色に。

歯周病(歯周ポケット4mm以上)を有する者の割合

30代注意

歯周病は成人のおよそ8割がかかっていると言われてます。30代から徐々に増加がみられるため注意が必要です。

年齢別割合 (歯周ポケット4mm以上)

年齢	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85
割合	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80

入れ歯に慣れて快適に過ごすために

入れ歯が初めての方は、皆さん苦労されます。しかし、入れ歯を付けずにいると入れ歯が合わなくなるだけでなく、お口の中にも様々な悪影響を及ぼします。

入れ歯を付けてしばらくの間は「慣れる」「調整する」必要があります。例えば靴、新しい靴は、履きやすかったり、痛かったりといった事がありますが、履き続けることで、足に馴染み快適に歩くことが出来るようになります。入れ歯も同じように食事や話し方になれ、痛みがあるときは調整し、徐々にお口に馴染ませることが必要です。

トレーニングで入れ歯に慣れる

入れ歯に早く慣れるためには、トレーニングが効果的です。

話し方

「サ行」と「夕行」の言葉が話づらくなります。話すことに早く慣れるためには、声を出して本を読むなど話す練習をしましょう。

食べ方

最初は軟らかい物や小さく切った食べ物から始めてください。慣れてきたら、徐々に硬いもの、大きい物にしていきます。

プリン

豆腐

スープ

小さく切った肉・野菜

食事のポイント

入れ歯になると、噛む力が食べ物に伝わりにくくなります。硬いもの、繊維の多いもの、噛み切りにくいものなど、噛み砕くのに必要以上に長い時間がかかります。

入れ歯は天然の歯に比べて噛む力が低下します。天然歯の噛む力を100%とすると

部分入れ歯で約50~65%

総入れ歯で約25~30%

天然歯

部分入れ歯

総入れ歯

お餅などの入れ歯にくっつきやすい物も少しずつ食べるなど注意が必要です。

だんだん馴染んでくるのね。

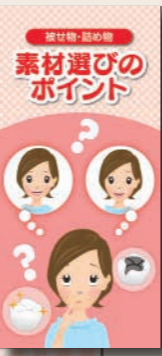
食事で注意が必要なもの

ゴマなどの硬いものは入れ歯と歯ぐきの間に入ると痛くなります。

イカ、タコ、お肉、繊維性の食べ物など、歯切れが悪いものは切れ目を入れるなど調理の工夫が必要です。

商品番号:LF005 素材選びのポイント

補綴物を比較する際のポイントを解説したリーフレットです。耐久性や生体親和性など、自費補綴物の見た目以外の優れた点を紹介し、自費率アップを支援します。また、事前に読んで予備知識をつけていただくことで、補綴物の説明もスムーズに行えます。



商品番号:LF006 根っこの治療

根管治療の重要性と治療後の健診の大切さを案内します。根管治療の説明は疎かになりがちで、その結果、中断や不満に繋がります。忙しくて十分に説明する時間がない場合の補助ツールとしてお役に立ちます。



費用

素材ごとに費用は異なります。保険適用と適用外で大きく違います。保険適用の被せ物などは費用の負担が少なく、食べたり喋ったりといった機能は回復できますが、見た目や耐久性はあまり考慮されていません。保険適用外のものは費用が高めですが、機能の回復に加え、見た目、耐久性、生体親和性なども考慮されています。また、費用を比較する上で将来のコストも考えることが大切です。将来、被せ物などが変色・劣化・破損で作り直しになると、そのたびに治療費・通院の手間と時間といったコストが発生します。

キレイな状態で長持ちすると、歯も長持ち



作り直しのたびに発生するコスト

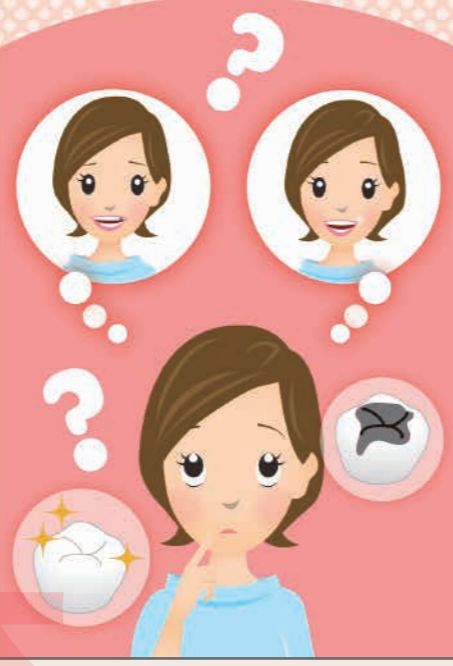


治療後のケアが大事

どんなに良い素材の被せ物を使って、よい治療を行っても、その後のケアが不十分で再度むし歯になったり、歯周病になってしまったりは台無しです。治療のために被せ物などを作り直したり、状態が悪いと歯を抜くことになる場合もあります。どのような素材も天然の歯に勝るものはありません。歯科医院での定期的なチェックとケアで、健康なお口の環境を保つことが、歯と被せ物などを長持ちさせる秘訣です。



被せ物・詰め物 素材選びのポイント



素材の違いによる見た目の比較



被せ物や詰め物は、一度つけると数年間使い続けることがほとんどです。素材選びのポイントを比較して上手に選びましょう。

見た目の美しさ(審美性)

笑ったときに見える歯が白くてキレイだと笑顔を引き立て、印象もよくなります。特に前歯は目立つので素材選びは重要です。保険の差し歯は、表面が特殊なプラスチックで内側は金属です。そのため、透明感がなく周囲の歯と色あわせに限界があり、不自然に見えます。奥歯も銀歯だと口を開けたとき目立ちます。



セラミックを使った差し歯や被せ物は、天然の歯のように仕上がるので、周囲の歯との違和感がなくキレイに見えます。種類も様々あり、全てセラミック製のものや、内側がジルコニアや金金属のタイプ、セラミックとプラスチックを混ぜ合わせたタイプなど、お口の状況、噛む力、予算などに合わせて選べます。



体への優しさ(生体親和性)

被せ物や詰め物は、お口の中にずっと入っているものなので、体への影響も心配です。銀歯や保険の前歯は、金属部分が唾液など様々な影響でイオン化して溶け出し、金属アレルギーの原因になります。金属アレルギーが心配な方は、セラミックやジルコニア、ハイブリッドなど金属を使わないタイプが安心です。衛生面もセラミックは汚れや歯垢が付きにくいのですが、銀歯は表面に小さな傷がたくさんあるので汚れや歯垢が溜まります。



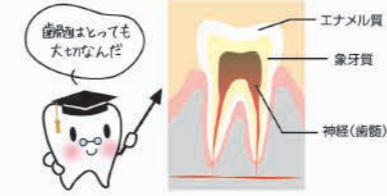
耐久性

被せ物などが劣化・破損すると作り直しが必要になり、そのたびに歯は削られ、歯の寿命に影響します。セラミック素材は劣化や変色がほとんどなく丈夫で長持ちします。保険の前歯は、表面がプラスチックなので変色します。銀歯は金属なので丈夫ですが、銀歯の下がむし歯になりやすく、錆びたり金属成分が溶け出したりします。



神経が無い歯はもろくなる

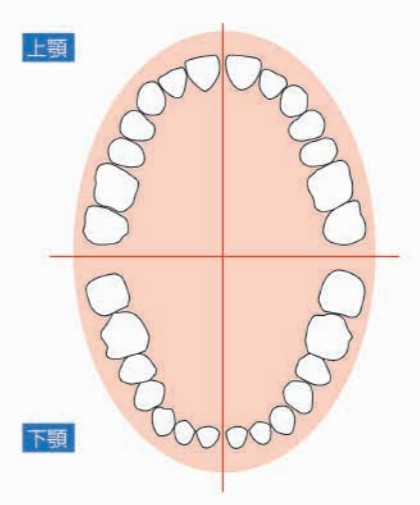
むし歯で痛みがある時など「歯の神経をとります」といった言葉を使いますが、正しくは歯髄(しずい)といって神経や細かい血管の集まりです。歯髄は象牙質に栄養を送ったり、細菌が歯の内部に侵入しようとするのを防ぐ働きをします。



むし歯が進行し歯髄にまで達すると、炎症を起こし痛みが出るため歯髄を取るようになります。歯髄を取れば神経もなくなるため痛みはとれますが、歯髄を取った歯は、木が枯れていくように年月の経過とともにもろくなります。



歯の根の治療が必要な歯



歯の根の治療はとっても大事。神経を抜いた後の歯が長持ちするよう、最後までしっかり治療を受けましょう。

とても大事な根っこの治療

右の「治療の流れ」のように、神経が通っていた管を無菌状態にして、薬をつめる治療を「根管治療」といいます。神経を抜いた後の歯を長持ちさせるために重要な治療です。神経が通っている管は、小さく、細く、曲がっているため、管の先端まで目視できません。非常に難しい治療です。そのため、場合によっては右の「治療の流れ」の「薬剤で洗浄」を繰り返すこともあります。



もし、治療を中断してしまうと...



治療の流れ



歯髄をとった歯は痛みを感じることができないため「知らないうちにむし歯が進行していた…」とならないようにしっかりケアすること、歯科医院での定期的なチェックが大切です。



商品番号:LF007 歯を抜いた方へ

歯を抜いたときの患者様は不安でいっぱいです。リーフレットで抜歯後の注意点をしっかり伝えることで、患者様の不安を和らげます。また、抜歯後の説明の手間も軽減でき、その後の治療の大切さも案内できます。ちょっとした安心感が医院への信頼につながります。



抜けたまま放置すると様々なトラブルの原因に

お口の中だけでなく、全身の様々なトラブルの原因になります。歯ぐきが腫せてからだとできない治療もありますので最後までしっかり治療しましょう。

見た目が悪い	歯ぐきが腫れ、顔が歪む
しっかり噛めないことで胃腸への負担がかかる	周囲の歯が移動し、噛み合わせが悪くなる
うまく発音できない	歯並びが悪くなる
全身のバランスに影響を及ぼす	脳の活性化に影響

抜歯後の3つの治療法

Q どのような治療法になりますか？
A お口の状態や全身疾患の有無などで最適な治療法も異なります。

ブリッジ
固定式で違和感がない。支えとなる歯を削る必要があり、負担がかかる。
保険適用外のブリッジ
ジルコニアやセラミックを使ったタイプは体に優しく、白い被せ物で見た目もよい。

入れ歯
ほとんどの方に適応でき費用の負担が少ない。
保険適用外の入力歯
様々なタイプがあり、見た目、快適さ、機能性などを向上させることができます。

インプラント
見た目は天然の歯とほとんどかわりません。食事も快適でお口の中の違和感もありません。周囲の健康な歯を削ったり支えに使わない周囲の歯に優しい治療法です。保険は適用されません。治療期間も長くなり手術も必要のため、しっかり説明を受けることが大切です。

歯を抜いた方へ

歯を抜いた後、気をつけることは…

抜いた部分はどなるの？

奥歯だから抜けたままでもいい？

商品番号:LF008 子供の歯を守ろう

子供のむし歯予防に関しては親だけでなく、お世話をする機会が多い祖父母にも知っていただきたいものです。説明に加え、リーフレットをお渡しすることで、むし歯の原因やおやつとの与え方、健診の大切さなど周囲の大人の知識向上に役立ちます。



乳歯でも治療は大切

乳歯のむし歯を「乳歯はそのうち生えかわるから…」と置いておくと、次に出てくる永久歯に様々な影響がでることがあります。

治療が必要なワケ

痛みが出る
乳歯は小さいので、むし歯が神経に達しやすく、痛みでお子さんが辛い思いをします。

歯並びに影響
むし歯が進行して歯が崩壊したり、生えかわりの時期より早く抜いたりすると、隣の歯が移動して永久歯が生えるスペースが確保できず歯並びに影響します。

顎の発達に影響
歯の痛みで十分に噛めなったり、顎の発育が阻害されるなどの影響もあります。

永久歯への影響
乳歯の下にある永久歯の表面が弱くなったり、生えてきた永久歯が変色したり、むし歯になるリスクが高くなります。

乳歯のむし歯治療

子供のむし歯治療は、お子さんの年齢やむし歯の進行度合いによって変わってきます。治療が初めての場合や恐怖心がある場合、まずは器具を見せたり、口の中に水をためたりする「トレーニング」を行い、恐怖心を取り除いてから治療に入ります。

主な治療内容

サハライド塗布
薬の沈着によって初期の軽いむし歯の進行が抑制されますが、むし歯の部分が悪くなります。小さなお子さんで治療が困難な場合に行い、治療ができる時期がきたら通常のむし歯治療を行います。

白い詰め物
小さなむし歯、歯を削る量が少ない場合

銀歯
神経の治療をした、大きなむし歯、歯を削る量が多い場合

神経の治療
むし歯が神経にまで達している場合

歯を抜く
歯を残すことができない場合 ※永久歯が生えてくるためのスペースを確保するための固定が必要な場合もあります。

治療と予防の大切さ 子供の歯を守ろう

抜けたまま放置すると咬み合わせに影響します

歯は上下合わせて28本(親知らずを除く)がバランスよく並び、物を噛んだり砕いたりしています。はじめて歯を失ったときは「歯はたくさんあるから1本くらい無くて大丈夫。」と思われるかもしれませんが、歯はその1本が重要です。だからこそ自然と28本生えそろうようになっているのです。

イラストのように、歯を1本抜けたままの状態長い間放置すると、歯が動いてしまいます。すると咬み合わせに影響して、治療も難しくなり治療期間や費用も余計にかかってしまいます。

歯の無いまま放置すると…

- 歯の無い部分の間隔が狭くなる
- 噛み合っていた歯が動く
- その周囲の歯が動く

歯並び、咬み合わせの治療が必要になると治療期間や費用が余計にかかってしまいます。

歯を抜いた後の注意事項

次の事項に気をつけ、歯科医師の指示に従ってください。

20分 血を止めるためにガーゼを20分程度噛んでください。

1~2時間ほど麻酔が効いているので唇や舌を噛まないように注意しましょう。

処方された薬は指示通りに飲んで下さい。

翌日まで唾液に少し血が混ざっていることがありますが、心配いりません。

うがいは止血を妨げますので控えて下さい。

「出血が止まらない」「痛みや腫れがひどい」など、異常を感じた場合は早めにお電話ください。

入浴を控え軽いシャワー程度にし、激しい運動を避けましょう。

飲酒、タバコは控え、固い食べ物は避けましょう。

歯みがきは傷口に触れない様に注意しましょう。

舌で傷口をなめたり、手で触ったりしないで下さい。

子供のむし歯予防には大人のサポートが必要です

歯科医院でのむし歯予防
定期的な健診で歯みがきの状態、むし歯のチェックを受けましょう。また、フッ素を塗ることでむし歯の予防効果も高まります。

フッ素塗布
フッ素塗布とは比較的高濃度のフッ素を歯に直接塗布することによってむし歯を予防する方法です。フッ素を塗布すると、次のような効果があります。

シーラント
シーラントとは、奥歯の溝の部分に専用の樹脂を埋め込んで、その部分のむし歯を予防する方法です。特に生えて間もない永久歯はまだ歯質が弱く、むし歯になりやすい効果的です。シーラントはあくまでも予防処置です。シーラントをしたからといってむし歯にならないわけではありません。はずれたり、割れたりする事もあります。定期健診とセットで行いましょう。

家庭でのむし歯予防

仕上げ磨き
「仕上げ磨きは何歳くらいまで行えばいいですか?」といった質問を受けることがあります。はっきりと何歳まですればいいと言えないものはありませんが、一般的に8~9歳頃までは行った方がよいと思われます。この時期は乳歯と永久歯が生えかわる大切な時期。生えて間もない永久歯は歯質も弱いため、しっかりとした歯磨きが大切です。自分でしっかり磨けるまでは、大人のサポートが必要です。

むし歯になりやすい状態を減らす
むし歯は3つの要素「歯の質」「糖質」「細菌」が重なった状態が長くなるほどむし歯になりやすく、逆に、この状態を短くすることがむし歯予防につながるといえます。毎日の歯磨きや歯科医院でのケアでむし歯菌を除去することも大事ですが、食事のとり方も注意が必要です。

食事やおやつ回数に注意
下のグラフはお口の中の中性と酸性の変化をあらわしたものです。お口の中は普段は中性に保たれていますが、食事することで酸性になり、むし歯になりやすい状態になります。その後、唾液の働きで30分くらい経つと中性に戻ります。食事の時間が長かったり、間食が多いと酸性になる時間が長くなり、むし歯になりやすい状態が増えることになります。

むし歯の原因
歯の質 + 糖質 + 細菌 + 時間の経過 = むし歯発生

お口の中の中性・酸性の推移
pH 7 (中性) / pH 5.4 (歯が溶け始める境界) / pH 5 (むし歯になりやすい状態)

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

商品番号:LF009 入れ歯選びのポイント

義歯には様々な種類があることを知らない方はたくさんいます。義歯の主な種類と特徴、義歯を選ぶ際のポイントをまとめました。説明前にリーフレットを渡し予備知識をつけて頂くことで、説明もスムーズになり、患者様も義歯選びで重要視する点を整理することができます。



入れ歯を選ぶポイント

快適さ
せっかく作った入れ歯も違和感が嫌で、つけなくなる方も

費用
何度も修理や作り直しが必要だとトータルコストが増えます

耐久性
素材によっては変形、破損、劣化などしやすい場合も

フィット感
しっかりフィットする入れ歯は会話や食事でも快適

見た目
金属のバネや見た目が気になって、ストレスを感じることも

体への優しさ
いつもお口の中に入っているものだから、体に優しい素材を

お口の状態とご自身の希望をもとに快適な入れ歯作りをサポートします。何でもお気軽にご相談ください。

入れ歯を作るところ

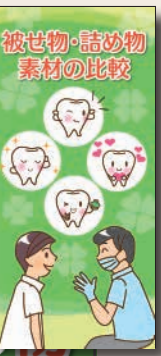
上顎
下顎

快適な入れ歯選びのポイント

入れ歯を作る前に知ってほしい

商品番号:LF010 素材の比較

素材の種類にも様々あり、説明を聞いただけではなかなか理解しづらいものです。患者様が補綴物を選ぶ際に検討してほしいポイント、それぞれの素材の特徴を比較しやすいようにまとめました。説明の前後に配布することで自宅に帰っての検討や相談ができます。



素材を比べるポイント

被せ物や詰め物は、一度つける回数と数年間使い続けることがほとんどです。以下の項目を比較して上手に選びましょう。

- 見た目の美しさ**
笑ったときに見える歯が白くてキレイだと印象もよくなる。特に前歯は目立つよ。
- 体への優しさ**
ずっとお口に入っているものだから、体への影響もじっくり考えないとね。
- 耐久性**
耐久性は重要。劣化や破損は作り直しになるだけでなく、その度に歯は削られ、歯の寿命に影響するからね。
- 費用**
費用は、今の費用だけでなく将来のコストも考えてほしいんだ。

素材選びのポイント

保険の前歯 透明感がなく不自然に見える。	セラミック素材 天然の歯のように仕上がりが、とてもキレイに見える。
保険 金属部分がイオン化して溶け出し、金属アレルギーの原因になることも。	オールセラミックやジルコニア 金属を使わないから安心です。
保険 【銀歯】丈夫だけど銀歯の下がむし歯になりやすい。【前歯】変色してしまふ。	セラミック 数年経っても劣化・変色なし。長持ち。

見た目の美しさ
体への優しさ
耐久性
費用

被せ物・詰め物 素材の比較

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

入れ歯は一度つくると長く使うもの、せっかく作るなら快適で満足いくものを入れ歯は、食事、見た目、会話、お口の中の違和感、など日常生活に大きく影響します。

近年、入れ歯の材料や技術の進歩で、入れ歯でも快適な日常生活が送れるように改良された様々なタイプが増えてきました。様々な素材や技術を使い、ご要望に合った入れ歯を作ることができます。

長持ちして…違和感が少なく…入れ歯って気づかれないタイプがいいけど

保険適用タイプ

一般的な保険が適用されるタイプでは、費用の負担は減りますが、日常の機能を回復する事が目的なので、見た目・耐久性・快適さなどは考慮されません。

○リーズナブル
×見た目・耐久性・快適さ

床の部分がプラスチック製のため
・分厚く違和感がある
・壊れやすい
・熱が伝わりにくい

見た目はイマイチ！
部分入れ歯は、
・金属のバネが見える
・支える歯に負担がかかる

お口の状態とご希望をもとに快適な入れ歯作りをサポートします

保険適用外タイプ

磁石の力でしっかり固定

- 見た目が良い
- 金属のバネが不要
- ピタッと固定、よく噛める
- お手入れが簡単
- 違和感が少ない

金属の床で違和感が少ない

- 薄くて丈夫
- お口の中の違和感が少ない
- 熱い、冷たいといった温度が伝わりやすい

金属のバネがなく気づかれにくい

- 見た目が良い
- 違和感が少ない
- 軽くて柔かい

ピッタリとくっつくシリコン製

- 見た目が良い
- 歯ぐきが痛く無い
- よく噛める
- 吸着性が良く外れにくい

インプラント併用タイプ

- 見た目が良い
- 金属のバネが不要
- ピタッと固定、よく噛める
- お手入れが簡単
- 違和感が少ない

[被せ物・詰め物]素材の種類と特徴 詳しい内容はお気軽にお尋ねください。

<h3>全てセラミック</h3> <p>前歯 奥歯(詰め物) 奥歯(被せ物)</p> <p>透明感があり天然の歯のように美しい白い歯です。ほとんど変色せず、金属アレルギーの心配もありません。汚れや歯垢が付きにくいので衛生的です。</p>	<h3>セラミック+金属</h3> <p>前歯 奥歯(詰め物) 奥歯(被せ物)</p> <p>天然の歯のように美しい白い歯です。ほとんど変色もありません。内面が金属なので丈夫で、噛む力が強い方に適しています。</p>	<h3>保険適用のハイブリッド (CAD・CAM製)</h3> <p>前歯 奥歯(詰め物) 奥歯(被せ物)</p> <p>CAD/CAMという機械でハイブリッドレジン(白いブロック)から削り出して作る白い歯です。強度や美しさはセラミックに劣りますが、金属アレルギーの心配がなく、咬み合う歯にやさしい素材です。※保険適用には条件があります。</p>
<h3>セラミック+ジルコニア</h3> <p>前歯 奥歯(詰め物) 奥歯(被せ物)</p> <p>※詰め物はハイブリッドセラミックタイプ</p> <p>透明感があり天然の歯のように美しい白い歯です。ほとんど変色せず、金属アレルギーの心配もありません。汚れや歯垢が付きにくいので衛生的です。内面がジルコニア(人工ダイヤモンド)なので、丈夫で噛む力が強い方に適しています。</p>	<h3>ハイブリッド セラミックとプラスチックの複合材</h3> <p>前歯 奥歯(詰め物) 奥歯(被せ物)</p> <p>セラミックとプラスチックの複合材でできています。セラミックより美しさは劣り、多少の変色もありますが、美しい白い歯です。適度な硬さで咬み合う歯にやさしい素材です。内面に金属を使用するタイプもあります。</p>	<h3>保険適用の素材</h3> <p>前歯 奥歯(詰め物) 奥歯(被せ物)</p> <p>保険が適用されるため費用の負担が少なくなります。歯垢が付きやすく、歯と装着物の隙間が歯垢になりやすい。金属を使用するため金属アレルギーの方には不向きです。前歯の表面は特殊なプラスチックなので、見た目が不自然な感じになり、年月とともに変色します。</p>

商品番号:LF011 定期健診のご案内

多くの方は「歯の健診＝むし歯や歯周病の予防のため」といった認識です。歯の定期健診が歯を守るだけでなく、将来の健康や医療費に影響することを知っていただくためのリーフレットです。歯科健診に対する価値観の向上に役立ちます。



定期健診のご案内

短い周期での健診をお勧めの方

お口や体の状態などにより、定期健診を受ける周期は違います。次のような方は短い周期での健診をお勧めします。

- 1. 重度の歯周病**
重度の歯周病は歯周ポケットが深く、自分でケアしにくい状態が進行しやすくなります。
- 2. むし歯リスクが高い**
歯の質が弱い、唾液が少ないなど、むし歯がしやすい方がリスクが高くなります。
- 3. 歯石が付きやすい**
歯石を放っておくと歯周病が進行してリスクが高くなるので、こまめに歯石をとってもらう必要があります。
- 4. 糖尿病**
糖尿病にかかっていると、体の抵抗力が落ちて歯周病が進行しやすくなります。
- 5. タバコを吸う**
タバコを吸っている人は、歯周病になりやすく、治りにくく、再発しやすくなります。また、歯ぐきの腫れや出血など歯周病の症状に気づきにくいので、定期的にチェックを受けたいと重症化してしまいがちです。

悪くなってから治療のデメリット

- 1. 治療が痛くなる**
むし歯が進行して痛みが強くなると麻酔が効かず、痛みを耐えながら治療を受けなければならないことがあります。歯周病も進行しているほど、治療時に痛みを伴いやすくなります。
- 2. 歯を失う**
むし歯治療のために歯を削り、どんどん歯が小さくなり最後は歯を残せなくなります。歯周病も重症化すると歯を支える骨がなくなり、歯を失うリスクが高くなります。
- 3. 治療回数が増える**
初期のむし歯や歯周病であれば数回の治療で終わりますが、むし歯が進行し神経にまで達して炎症を起こしたり、歯周病が進行していると、治療期間も長くなり通院回数も増えます。
- 4. 治療費用がかかる**
歯が悪くなってから治療の場合、治療も複雑になり、通院回数が増えます。また、むし歯が進行し削る部分が多くなると、それを補うために大きな詰め物や被せ物が必要になり費用の負担も増えます。

歯を守るだけではありません 定期健診を受けるメリット

歯磨きなどのホームケアと 歯科医院でのプロケアの両立が大事

生涯の医療費を抑える

「定期健診に通うと医療費がかかる」と思う方も多いのですが、治療が必要な箇所を早期に発見できるため、症状が進行してからの場合より治療も簡単で費用も安く済む場合が多いです。また、お口の健康が体の病気の予防にもつながり、医療費も抑えられます。

脳の活性化につながる

「噛む」という刺激は脳に伝わります。歯を多く失うと噛む力が弱くなり、老人性認知症を発症するリスクが高くなるということがわかっています。歯をできる限り残すことは将来の生活に大きく影響します。

噛む力を維持できる

噛む力は歯を1本失っただけでも、低下してしまいます。噛む力が弱くなるとスポーツや力仕事をするときに、十分な力を発揮することができなくなってしまいます。天然の歯を残すことで噛む力を維持できます。

歯の健診は健康への第一歩

歯の健診は健康への第一歩

商品番号:LF012 検査のご案内

検査の目的や重要性を理解していない患者さんは「余計な検査をされた」「お金儲け?」と思われるかもしれません。検査の種類や目的を伝え、しっかり検査し診断することが、治療に重要であることを理解していただくためのリーフレットです。



検査のご案内

検査の目的と必要な理由

なぜむし歯で行ったのに歯ぐきの検査をするの?

きちんとむし歯を治療するには、まず歯ぐきが健康な状態であればなりません。むし歯治療の最終的なステップである詰め物や被せ物のラインというのは、歯ぐきが引き締まった状態のラインに合わせなければ、ダメになりやすいのです。

また「歯医者は久しぶりに行く」という人は、歯石が多く溜まっているものです。歯石があるとむし歯治療の邪魔になりますし、歯ぐきから出血しやすいので、感染を起こしやすくなります。

以上の理由から、むし歯の治療を終わらせるまでに、しっかりと歯石を取るなどして、歯ぐきの状態を良くしておく必要があるのです。そのために、歯ぐきの状態を把握する検査はとても重要なものとなります。

なぜ痛い歯だけじゃなくて、違う歯も調べるの?

「痛い歯だけ治してくれればいいのに!」と思われる方もいると思います。しかし、歯の治療はそもそもの歯の状態は良く調べる必要があります。

例えば、痛いと思っている歯が、実は痛みの原因ではないことが少なくありません。そのため周囲の歯の状態は良く調べる必要があります。

また、例えば痛い歯が抜歯になってしまった場合、ブリッジや入れ歯、インプラントといった治療の必要が出てきます。その場合に「周囲の歯がその治療に耐えられる状態なのか」、「むし歯などはないか」などをきちんと把握し、その後の治療計画を考慮しておく必要があります。

そして、歯はむし歯ができたからといって痛みをすぐにしませんが、痛みを出す前に早期発見・早期治療を行うためにも全体の歯の状態を調べることはとても大切です。

主な検査の種類と目的

- レントゲン撮影**
むし歯や歯周病、歯を支える骨の状態、咬み合わせの状態などをチェックします。
- 歯ぐきの検査**
歯周病は自覚症状があらわれにくいので、しっかり検査することが大切です。
- 歯垢(プラーク)の付着をチェック**
赤い染め出し液を歯の表面に塗り、汚れの状態や磨き残し、磨き方のクセなどをチェックします。
- 模型の製作**
型取りを行い、石膏で口の中の状態を再現します。咬み合わせ、歯並びの状態を詳しくチェックします。
- 口腔内写真**
診断や治療計画を立てるためにお口の中をじっくり見たくても、お口をずっと開けておくことは患者様も苦痛です。お口の中の写真を撮影することで患者様の負担を減らし、治療前後の比較、わかりやすい説明にも役立ちます。

検査しないとわからない主な疾患

- 歯と歯の間や初期のむし歯**
自分では見ても気づかない。
- 歯周病の状態**
初期の段階では自覚症状がほとんどありません。
- 詰め物と歯の間のむし歯**
詰め物・被せ物の劣化などで隙間からむし歯に。
- 歯の根っこ状態**
神経を抜いた歯は異常があっても自覚できません。
- 咬み合わせの状態**
お口の状態を模型で再現し調べる必要があります。

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

商品番号:LF013 妊娠中の歯科治療

妊婦さんにとっての歯科治療は何かと不安です。妊娠中の歯科治療における注意点や安全性、出産前の歯科治療の大切さ、母子感染などの情報を案内するリーフレットです。



妊娠中の方へ

妊娠中の歯科治療

お口の中を清潔に

妊娠中は女性ホルモンの変化により歯肉が炎症しやすかったり、つわりの影響で歯磨きが十分にできないといったことで、お口の中が不衛生になりがちです。もともと歯肉炎や歯周病があった場合は悪化するリスクが高まります。歯周病は早産や低体重児を出産する確率が高くなると報告されていますので注意が必要です。

つわりがキツイときは

歯ブラシを口に入れると気持ち悪くなる

そんな時は

食後にうがいをするだけでも効果があります

出産後に注意してください

母子感染

むし歯は感染(うつる)する病気です。そして感染経路で最も多いとされるのが「親から子へ」の感染です。実は、生まれたての赤ちゃんはミュータンス菌(むし歯菌)に感染していません。食事の際に、親や祖父母、兄弟、が使ったお箸やスプーンを使って食べさせたり、同じコップやストローを使ったりといった様々な外的な要因によって感染します。特に一番お話をするお母さんから感染することが多いため「母子感染」と言われます。

特に生後1才7ヶ月から2才7ヶ月の一年間が感染の危険性が高いとされます。この時期は「感染の窓」と呼ばれ、最も注意が必要とされています。

しかし、感染を気にしすぎて親子のスキンシップを控えるというのは避けたいものです。母親をはじめとする周囲の大人が正しい知識を持ち、大人の口腔衛生が子供の口腔衛生につながることを理解しましょう。

月齢	0	6	12	18	24	30	36
歯が生える							
上下の前歯が生え揃う							
奥歯が生える							
乳歯が生え揃う							
感染の窓							
産乳開始							
断乳							
完了							
幼児食へ							

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

商品番号:LF014 訪問歯科診療のご案内

訪問歯科診療でお口の環境を整えることが、様々な疾患の予防や全身の健康につながることを、訪問歯科診療でも歯科医院と同じような治療が受けられることを案内するリーフレットです。



訪問診療のご案内

ご自宅、介護施設、病院で歯科治療が受けられます。

お気軽ににご相談ください。

「噛める」状態になることで体に大きな変化が現れます。

噛めることの効果

- 噛むことができるようになり栄養不足が改善、元気が出て歩く意欲が出てくる。
- 見た目の改善や発音がきちんとしてできるようになることで自信が付き、人とのコミュニケーションもとれるようになり心身に大きな変化が現れる。
- 体のバランスが保たれ、力が発揮できる。
- 噛む刺激が脳に伝わることで、脳も活性化。認知症予防につながる。

次のようなケースで通院が困難な方は訪問診療の対象です。お気軽にご相談ください。

- 体が不自由である
- 要介護である
- 認知症や精神的な問題で、自分で状況判断するのが難しい

16km以内の地域が対象になります。詳しくは、お尋ねください。

ここに医院名のスタンプを押しご使用ください。

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

妊娠中の歯科治療 ~安心して受診していただくために~

妊娠の月数

- 1ヵ月
- 2ヵ月
- 3ヵ月
- 4ヵ月
- 5ヵ月
- 6ヵ月
- 7ヵ月
- 8ヵ月
- 9ヵ月
- 臨月
- 出産

妊娠中でも歯科治療は可能です。特に妊娠中期(5ヶ月~8ヶ月)は心配なく治療を行える時期です。むし歯、歯肉炎、歯周病などこの時期に治療し、分娩までに治療を済ませておくことをお勧めします。出産後は育児や家事におわれ、受診する時間が取れず症状が悪化してしまうこともあります。

妊娠初期

妊娠初期は、切迫流産が起こりやすい時期になります。治療は応急処置程度にとどめます。

妊娠中期

安定期のこの時期は、ほとんどの歯科治療が行えます。しっかり治療して出産に備えましょう。

妊娠後期

臨月に入ると急なお産で治療が中断してしまうこともあります。治療は応急処置程度にして、出産後に治療を行います。

妊娠中の歯科治療で気になること

妊娠中のX線撮影・麻酔・薬は妊婦さんにとって特に気になることだと思います。しかし、気にしすぎてしっかりした治療が行えないと、症状を悪化させ腫れや痛みがでたりすることも。気になることはお気軽にお尋ねください。

- X線撮影(レントゲン)**
歯科のX線撮影は首から上の部分だけです。X線の防護エプロンを着用するので影響はないと考えてよいでしょう。また、当院は放射線被曝量が非常に微量なデジタルレントゲンを導入していますのでさらに安心です。
- 麻酔**
歯科治療で行う麻酔は歯茎に打ってその周辺だけに効かせる「局所麻酔」であるため、体への影響はないと考えてよいでしょう。しかし、妊娠初期はすでに痛みがある場合を除き、ストレスをかけるのを極力避けるために、麻酔を使う治療は妊娠中期まで待つ場合もあります。
- 薬**
基本的に妊娠中の患者さんには積極的に投薬は行いません。しかし、我慢できないほどの痛みや薬を使用しないことが母体に悪影響と考えられる場合は、産科の担当医に相談の上、安全性の高いものを出す場合もあります。

その他に...
治療のときの仰向けの姿勢が苦しい、つわりで気分が悪い場合などは体調に合わせた治療をしますのでお気軽にお申し付けください。

訪問診療が必要なワケ

お口の環境を整える

体が不自由であるなどの理由で歯医者から遠のくと、むし歯や歯周病で口の中の健康が損なわれ、口の中が不快になり生活の質も落ちてしまいます。訪問歯科診療サービスを受けることは、お口を清潔に保って生活の質が高まるだけでなく、むし歯や歯周病から歯を守ります。

肺炎などの全身疾患の予防

口の機能が低下していたり、口の筋肉を積極的に使わないでいると、噛む、飲み込むなどの機能が著しく低下していることがあります。そのような場合、食べ物を喉に詰まらせたり、肺炎を起こしやすくなって、命に関わることもあります。

噛む機能の維持・回復

お口の健康は、食事をしっかりと摂る上で非常に大切であると同時に、体の健康にも大きく関わってきます。きちんと入れ歯を入れたり、口腔リハビリなどを受けたりすることで、噛む機能が上がり、それによって脳が活性化され、認知症予防にもつながることがあります。

訪問診療でも様々な治療が受けられます

当院は、歯を削る機械、レントゲン等々、訪問歯科診療用の持ち運びができる様々な機械や器具を取り揃えているため、通常の歯科医院で受けられる治療とほぼ同等の治療が訪問先でも可能です。

歯周病治療

むし歯治療

抜歯

入れ歯の製作、修理

口腔ケア

口腔リハビリ

商品番号:LF015 正しい歯磨き方法

正しい歯磨き方法を身につけていただくためのリーフレットです。TBIの際にリーフレットを活用することでTBIの質が保たれ、衛生士さんの負担も軽減できます。患者様も自宅でご指導された内容を確認しながら歯磨きできます。歯の健康教室などのイベントの際に配布する資料としても最適です。



歯間ブラシやフロスを活用しよう

歯ブラシだけでは歯と歯の間の歯垢や食べかすが残ってしまいます。次のような部分には、歯間ブラシやフロスを活用しましょう。

デンタルフロス

隙間が狭い部分に

歯間ブラシ

隙間が広い部分に

歯間ブラシやフロスの歯垢除去の効果

歯ブラシ+歯間ブラシ	80%
歯ブラシ+デンタルフロス	70%
歯ブラシのみ	40%

歯ブラシは定期的に変換を

歯ブラシの毛先が開いたり、毛先の弾力がなくなると歯垢をきれいに落とせません。歯ブラシは1ヶ月を目安に変換しましょう。

歯ブラシの違いによる歯垢除去の効果

新しい歯ブラシ	100%
毛先が開いた歯ブラシ	60%

上手な歯磨きのポイント

歯磨きの時間は3分以上

歯磨きは1~2分程度でさっと済ませてしまう、という方が多いようです。しかし、すべての歯を隅々まで磨くには最低でも3分は必要だとされています。

歯磨きのベストなタイミング

毎食後の歯磨きも大事ですが、眠っている間はむし菌や歯周病リスクが高まるため、夜寝る前は必ず丁寧に行いましょう。

歯磨き粉の量

歯磨き粉をたくさんつけると、口が泡でいっぱいになったり、歯磨き粉の香料でスッキリした気分になったりして、磨き残しがあっても磨けた気になってしまいます。フッ素の入ったものを少量つけて磨くことをお勧めします。

歯磨き後のうがいの回数

フッ素入りの歯磨き粉を使う場合、フッ素の成分を歯の表面に残すために、うがいは一回にとどめておくのが良いとされています。

知らないと損をする

正しい歯磨き方法

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

正しい歯磨きをマスターしましょう

歯磨きは歯ブラシでただゴシゴシやればよいというものではなく、正しい方法で行わなければ歯垢をしっかりと落とせません。歯や歯茎を傷めてしまうこともあります。正しい歯磨きの方法は、歯の形や歯並びの状態によって違います。歯科医師・歯科衛生士のアドバイスを参考に、自分に適した磨き方を修得しましょう。

歯ブラシの動かし方

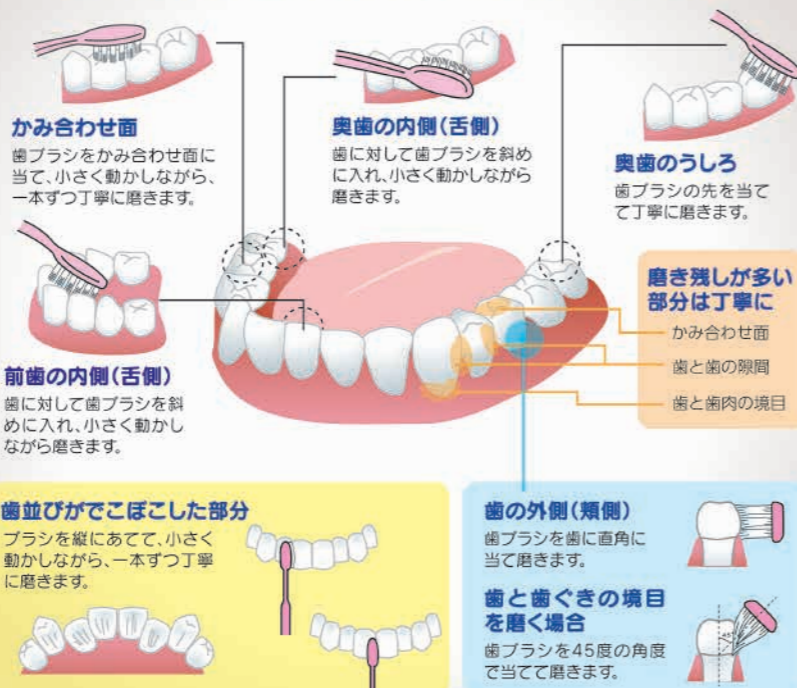


歯ブラシの持ち方

歯ブラシは力がかかりすぎるのを防止するため、ペングリップ(鉛筆を持つように)で持ちましょう。歯ブラシの圧は「毛先が軽くしなる程度」が目安です。



磨く場所で歯磨きの方法もわかります



商品番号:LF016 医療費控除

セラミック治療やインプラントなど自費治療を提案する際に、医療費控除について説明をおこなうと時間や手間がかかります。当リーフレットでは医療費控除でどのくらい還付されるのかの目安や制度の概要がわかります。患者様が損をしないためのサービスの一環として、自費の提案や見積りをお渡しするときには必須のアイテムです。



医療費控除とは

医療費控除は、自分や生計が一緒である家族(仕送りをしている家族も含む)のために、1年間(1月1日~12月31日)の間に10万円以上の医療費を支払った場合に適用されます。医療費控除を受けるためには、確定申告で申告する必要があります。税金をより多く払っているほど還付金が多くなるため、夫婦共働きの場合には収入の多い方が申告するのがお得です。

医療費控除の対象

医療費控除の対象となるものとして、医療機関でかった医療費に加え、薬局で支払った薬代、通院にかかった交通費(原則、公共交通機関)なども含まれます。

歯科治療で医療費控除の対象となるもの

- 診療費、治療費
- 保険適用外の治療費
治療目的のセラミック治療、インプラント治療など
- 子供の矯正治療
- 成人のかみ合わせ改善などが目的の矯正治療
- 通院、付き添いにかかった交通費
電車、バス、やむを得ない場合のタクシー
- デンタルローンで払った治療費
- 歯科医院で処方された医薬品の費用

歯科治療で医療費控除の対象とならないもの

歯科治療でも予防や美容目的のものは医療費控除の対象となりません。

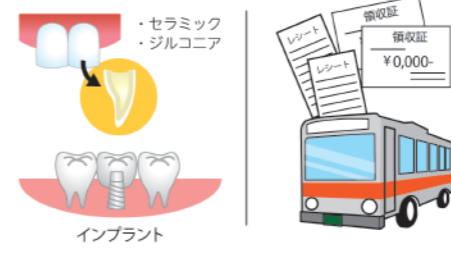
- 美容目的の歯列矯正治療
ホワイトニング
- 予防目的のクリーニング
- 歯ブラシ、歯磨き粉などの歯科清掃器具
- デンタルローンの利子
- 自家用車でのガソリン代、駐車場代

医療費控除をしよう

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

きちんと知ってしっかり活用。知らないで損する医療費控除

「医療費控除」とは1年間にかかった医療費が10万円を超えると、一部の金額が戻ってくる制度です。歯科の場合、自費診療になるセラミックの被せ物、インプラント治療、高性能な入れ歯などは医療費が高額になり、医療費控除を申請すれば結構な金額が戻ってくる可能性があります。さらに、医療費控除により翌年度の住民税も安くなる場合があります。ぜひ医療費控除を活用しましょう。



医療費控除を受けるためには、医療にかかった支出を証明する書類、通院のために利用した交通機関の領収書(もしくは記録のメモでも可)が必要となりますので、きちんと残しておくようにしましょう。医療費控除に関する詳細は国税庁のホームページをご覧ください。

医療費控除(例)

Aさん

セラミックの被せ物を数本
支払った医療費:30万
課税所得:300万
戻ってくる金額:4万円

Bさん

インプラント治療
支払った医療費:80万
課税所得:800万
戻ってくる金額:23.1万円

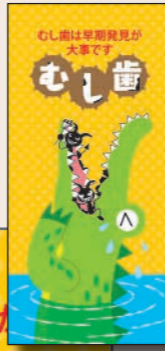
支払った医療費の総額 課税所得額	戻ってくる金額				
	30万円	50万円	80万円	100万円	150万円
300万円	Aさん 40,000	80,000	140,000	180,000	280,000
500万円	60,000	120,000	210,000	270,000	420,000
800万円	66,000	132,000	Bさん 231,000	297,000	462,000
1000万円	86,000	172,000	301,000	387,000	602,000

課税所得とは 年収(給与と賞与の合計)から社会保険料や生命保険料などの控除額を差し引いたあとの金額です。

表の戻ってくる金額は「所得税の還付金」と「住民税の減税額」を合わせた額です。※金額は目安です。実際の金額とは異なる場合があります。

商品番号:LF017 むし歯について

むし歯説明用のリーフレットです。治療前の説明で活用できるように、むし歯の原因、むし歯の状態と治療内容、などの基本的な内容を解説しています。また、治療の繰り返しによる歯への負担や2次カリエスに関する内容が、治療後の健診の大切さの意識付けに役立ちます。



被せ物や詰め物をした歯もむし歯になります

一度、むし歯の治療をした所にできるむし歯を「2次カリエス」といいます。実は、大人のむし歯治療で多いのは、新たにできるむし歯より「2次カリエス」のほうが多いです。特に神経を取った歯は、むし歯になっても痛みを感じません。気づいた時にはむし歯が進行している場合があるので気をつけましょう。

2次カリエスの主な原因

歯と被せ物などとの隙間や段差
天然の歯と被せ物・詰め物の間にできたわずかな隙間や段差からむし歯になります。

歯科材料の劣化による隙間
被せ物などを歯に装着する際に使われる「歯科用セメント」は、年月の経過と共に劣化し溶け出してしまいます。溶け出した部分は隙間となり、むし歯菌が溜まりやすくなります。また、小さなむし歯の治療で使われる「白いプラスチックの材料」はセメントを使いませんが、劣化しやすい材料です。

むし歯になりやすいお口の環境
むし歯の治療をするということは、お口にむし歯菌が存在している、甘いものや間食が多い食習慣、みがき残しの多い清掃状態といった、むし歯になりやすいお口の環境といえます。一度むし歯を治しても、むし歯になりやすいお口の環境、生活習慣のままだと、再びむし歯になってしまいます。

むし歯予防には定期健診が欠かせません

「悪くなってから治療」を繰り返しては、治療のたびに歯は削られ、どんどん小さくなってしまい歯の寿命を短くするだけです。歯は一度失ってしまったら、再び元に戻ることはありません。定期的な健診でむし歯を予防しましょう。

むし歯は早期発見が大事です

むし歯

商品番号:LF018 歯が無い部分を補う治療

欠損部の治療法を案内するリーフレットです。それぞれの治療法の特徴や違いを分かりやすく解説しています。また、抜けたまま放置すると口腔内や全身に様々な悪影響を及ぼすこと、歯をできる限り残すことの大切さを伝えることで、治療の大切さを動機付けます。



保険診療と自費診療の違いについて

保険診療
保険診療は食べたり喋ったりといった機能の回復が目的です。治療のルールや使える材料も決められているため、見た目や快適さなどは満足いかない場合もあります。

自費診療
保険診療のような細かな制限はありません。見た目の美しさ、体への優しさ、耐久性、などに優れた素材を使うことで機能回復に加え、より快適なお口の環境を整えるための治療が可能になります。

噛めない状態は体に様々な影響を及ぼします

歯を失ったままの状態ではしっかり噛むことができず、体に様々な影響を及ぼします。歯を失った後は、入れ歯、ブリッジ、インプラントなどの治療で失った歯を補い噛める状態を保つことが重要です。

しっかり噛めないことで胃腸への負担が増えたり、十分な栄養がとれず体力が落ちる。

食べる楽しみが減ることで食欲が落ち、生活の質の低下につながる。

体のバランスが悪くなり、転倒のリスクが高くなる。

噛めないで脳への刺激が減り認知症のリスクが高くなる。

できる限り歯を残すことが大切

歯がたくさん残っているのと残っていないのでは、体の健康状態にも違いが出てくるのがわかっています。「年をとると歯が抜けてしまうのは仕方がない」と思い込んでいる人もいますが、お手入れ次第で長く残すことは十分可能です。残っている歯をできる限り長持ちさせることは、将来のお口の環境と全身の健康に大きく影響します。日々の歯みがきと定期的な健診で残っている歯を守りましょう。

歯が無い部分を補う治療

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

どうしてむし歯になるの?

むし歯は口の中のむし歯菌が食べ物の糖を取り込み酸を作り、この酸によって歯の表面を溶かします。そして、次の3つの要素「歯の質」「糖質」「細菌」が重なった状態が長くなるほどむし歯になりやすく、逆に、この状態を短くすることがむし歯予防につながるといえます。毎日の歯磨きや歯科医院でのケアでむし歯菌を除去することも大事ですが、食事のとり方も注意が必要です。

むし歯の原因

歯の質 + 糖質 + 細菌 + 時間の経過 = むし歯発生

食事やおやつ回数に注意

下の図はAさんとBさんの1日のお口の中の中性と酸性の変化をあらわしたものです。お口の中は普段は中性に保たれていますが、食事することで酸性になり、むし歯になりやすい状態になります。その後、唾液の働きで30分くらい経つと中性に戻ります。食事の時間が長かったり、間食が多いと酸性になる時間が長くなり、むし歯になりやすい状態も増えることになります。

むし歯の進行状況と治療内容

むし歯の進行状況に応じて、歯を削る量、治療内容、治療後の状態、通院回数、治療費用なども違ってきます。もし、むし歯になった場合は症状が進行する前に受診し、早期治療で出来る限り歯を削る量を減らすことが天然の歯を長持ちさせるポイントです。

C0 見た目はわからないむし歯

表面が溶け白く濁って見えたり、薄い茶色になります。適切な対策で削らず再石灰化(歯の表面を修復する作用)を促して、観察します。

C1 初期段階のむし歯

歯の表面(エナメル質)のむし歯を削り、白いプラスチック樹脂を詰めます。

C2 象牙質まで進行したむし歯

象牙質までむし歯が進んでいるため、歯を削る量が増えます。状態に応じて、白いプラスチック樹脂または詰め物(銀歯)になります。

C3 歯の神経まで進んだむし歯

神経を取り除いたあと、歯の根の部分の治療が必要になります。通常は被せ物になります。

C4 歯の根の部分だけ残ったむし歯

根がこの状態によって残す場合と抜く場合があります。残す場合は、歯の根の治療を行い土台を作り被せ物を入れます。抜く場合は、抜いたあと入れ歯、ブリッジ、インプラントなどの治療が必要になります。

歯が無い部分を補う3つの治療法

入れ歯

長所
ほとんどの方に適応できる
保険が適用できる

短所
違和感がある
食べにくかったり、固い物が噛めない
歯が抜けた部分の骨が次第にやせていく
天然の歯に比べて噛む力が低下

自費診療では、このような短所を軽減するために、磁石やインプラントを併用したタイプ、快適さや見た目を改善する素材を使ったタイプなど、様々な入れ歯があります。

ブリッジ

長所
固定式でお口の中の違和感がない
保険が適用できる

短所
残っている歯の本数、位置、強度などの状態によって適応できない
支えとなる両隣の健康な歯を削らなくてはいけません
支える歯に負担がかかり治療が必要になったり寿命が短くなる

自費診療では、ブリッジの素材にジルコニアやセラミックを使用した、見た目も天然の歯のように美しく、金属アレルギーの心配がないタイプもあります。

インプラント

長所
見た目は天然の歯に近い
丈夫で長持ちする
お口の中の違和感がない
周囲の健康な歯を削らなくてよい(周囲の歯も長持ち)
体に優しい素材

短所
手術が必要
保険が適用されない
お口の状態や全身の健康状態によっては適さない場合もある

インプラントは保険が適用されませんが、周囲の歯を削る必要がなく負担をかけない、自分の歯に近い感覚で噛めるなど、入れ歯やブリッジの問題点をほぼ解消できる理想的な治療です。

噛む力の比較

治療法によって噛む力も変わってきます。天然の歯に比べると入れ歯は噛む力が低下し、噛み砕いたり噛み切るといった動作に影響します。



被せ物や詰め物が外れたときは

被せ物や詰め物が取れてしまった場合は、早めを受診することが肝心です。外れてしまったものを再度くっつけ直せる場合もありますが、日にちが経ってしまうと、歯の位置がずれてしまったり、歯ぐきが盛り上がりすぎてくっつけられなくなることがあります。

被せ物・詰め物装着後の注意事項

■30分程度は飲食を控えましょう
被せ物や詰め物をくっつける際に使ったセメントが完全に固まるまで、30分程度は飲食を控えましょう。

30分がマン

■温度刺激でしみる場合があります
神経がある歯は、削ったときの刺激で神経が過敏になっていたりと、銀歯を入れた場合は温度が伝わりやすいため、数日は冷たいものや熱いものでのしみる場合があります。通常は自然に落ち着いてきますが、しみる場合は冷たいもの、熱いものを控えるようにしましょう。

■かみ合わせが高い時は早めを受診を
被せ物や詰め物を入れた直後というのは、かみ合わせが本当にそれでいいのかわかりにくいことがあります。そのため、かみ合わせが本来あるべき高さよりも高くなってしまっている場合があります。その状態で放置すると噛んだときに痛みが出てきますので、早めを受診して調整してもらいましょう。

かみ合わせが高いときは？

詰め物が取れたら？

被せ物や詰め物について

定期的なメンテナンスが大切です

被せ物や詰め物も

次のようなことはやめましょう

外れた詰め物や被せ物を、自分で接着剤でつける

外れた物を、元の歯に戻す。

※また外れて飲み込んだりする恐れがあります。

マウスピースで就寝中の歯ぎしり対策

眠っている間に上下の歯が合わさることは誰にでもあります。しかし、その程度がひどければ、悪影響が起こる前に対処することが大切です。歯ぎしりを周囲の人に指摘されたことがある、歯が大きく磨り減っている、歯の知覚過敏がある、朝起きた時に顎の周囲がこぼれていたり痛みがある、といった方は就寝時にマウスピースをつけるといった対策があります。

歯ぎしりが原因？顎の筋肉の負担が及ぼす体の不調

歯ぎしりや食いしばりをする、食事で噛む時にかかる力の数倍の力がかり続けます。もしも歯ぎしりや食いしばりが癖になってしまっている場合、顎の筋肉が異常に緊張した状態が続き様々な体の不調の原因になることがあります。心当たりのある方はお気軽にご相談ください。

顎関節症

顎の痛み、口の開け閉め時に起こる顎関節の雑音、口が開きづらくなるなど

頭痛・首の痛み・肩こり

頭部、首、肩の筋肉などにも影響し、慢性的な頭痛や首の痛み、肩こりなどの原因に

腰痛

顎のスレが起これ、それが原因で体にもスレが生じ、姿勢が悪くなり腰痛の原因に

歯痛のような痛み

顎の筋肉の緊張によって起こる筋痛の痛みが、近接する歯の痛みとして感じられることも

その他の症状

めまいや耳鳴り、不眠症、イライラ、疲労感、などの様々な症状

マウスピースは市販品もありますが、しっかり歯型に合っていないとかみ合わせや歯並びに悪影響を及ぼす場合があります。

歯科医院で歯型をとって作る、自分のお口に合ったマウスピースを使いましょう。

お口の中は過酷な環境です

残念ながら被せ物や詰め物というのは「一生もの」というわけにはいきません。お口の中は、食べ物を噛み砕いたり、食事のたびに酸性になったりと、過酷な環境なので被せ物や詰め物も少しずつ劣化します。そして、劣化した被せ物や詰め物を何年も放置すると、かみ合わせが悪くなったり、再度むし歯になったりと、お口の中に様々な影響がでてきます。

劣化すると様々な影響がでます

- はずれやすくなる
- 口臭の原因になる
- ブラークが溜まり歯周病に
- かみ合わせに影響
- 土台が腐食し根っこ部分に影響
- 変色し見た目がよくない(特に前歯)
- 金属の腐食が原因で歯ぐきが黒ずむ
- 金属イオンが溶け出し金属アレルギーの原因に
- 隙間からむし歯に(2次カリエス)

特に2次カリエスにはご注意ください

歯を長持ちさせるために

被せ物・詰め物の状態は患者様ご自身ではわかりません。定期的なチェックを受けて劣化したものや不適合なものは早い段階で発見し、やりかえることも歯を長持ちさせるためには大切です。

被せ物・詰め物を長持ちさせるには

- 定期的なプロケア
- 定期的なチェック
- 劣化や不適合を早期発見
- 早い段階で対処
- 歯を削る量が少なくてすむ
- 歯が長持ち

定期的なメンテナンスに行くのが大切なため

歯ぎしりとは

歯ぎしりは自分で自覚している人もいれば、自分で全く気がついていない場合も結構あります。歯ぎしりというと、歯をギリギリこすり合わせるイメージがあるかもしれませんが、音がしない歯ぎしりもあります。この場合は本人のみならず周囲の人にも気づかれにくいため、放置されて様々なトラブルの原因になることもあるので要注意です。「私は大丈夫」と思っている方も実は歯ぎしりに気がついていない可能性があります。

歯ぎしりにはこんな悪影響が

- 歯が異常にすり減る**
上下の歯をギリギリ削り合わせることで、歯の高さが低くなって、いずれ見た目も老けて見えるようになります。
- 歯周病が進行する**
歯周病を悪化させる要因に「過剰な力」があります。歯ぎしりを放置することで歯周病の進行が一気に加速する可能性があります。
- 歯が欠けたり割れたりする**
歯が欠けたり割れたりする原因に歯ぎしりが大きく関わっており、これによって歯を早期に失うこともあります。
- 知覚過敏を起こす**
歯の根元に力がかり続けることで、その部分がぐにゃぐにゃになり、知覚過敏を起こしやすくなります。また歯が磨り減ったり、歯に亀裂が入ったりすることで、顎の周囲に痛みが出る原因になります。
- 顎の関節に悪影響を及ぼす**
強く噛み続けることで、顎の周囲の筋肉が緊張状態になり、顎の関節にも大きな負担がかかります。そのため、口が開きにくくなったり、顎の周囲に痛みが出る原因になります。
- 就寝中の影響**
周囲の方の睡眠の質に影響すること。

歯ぎしりには次のようなタイプがあります。

- グライディング**
上下の歯をギンギンとこすり合わせる一般的なタイプ
- クレンチング**
音がしない歯ぎしりに注意。無意識に歯を強く噛み締めたり、くいしばるタイプ
- タッピング**
歯をカチカチとすばやく合わせるタイプ
- ナッシング**
一定の場所だけギリギリすり合わせるタイプ

歯ぎしりは体重ほどの力が歯にかかり続けると言われており、それによって次のような悪影響が及ぶ可能性があります。

家族に歯ぎしりをする方がいたら一度受診することを勧めましょう。

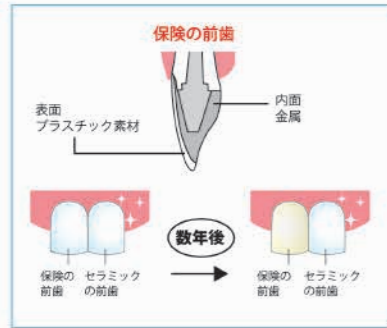
A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

A4版三つ折りリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

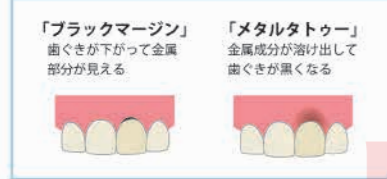


過去に治療した部分は定期的にチェックを!

保険適用の前歯は表面がプラスチックなので、劣化とともに変色し、数年後には周囲の天然の歯との色の差が目立ってきます。セラミックは保険が適用されませんが、劣化・変色・着色などが少ないため、年月が経っても治療後の美しさが持続します。



また、保険適用の前歯の内面は金属なので、歯周病や加齢によって歯茎が下がると、金属部分が黒く見えたり、金属の成分が溶け出して歯ぐきを黒くする原因になります。



欧米社会ではキレイな歯が大事

アメリカをはじめとする欧米社会では、歯がキレイであることが一種のステータスになっていることから、歯並びが悪かったり、歯が汚いと、社会的な階級が低い人、エチケットを知らない人、自己管理ができない人と思われてしまい、仕事をさがすのに不利になってしまうこともあります。そのため、欧米社会では、歯並びが悪いと子供のうちに矯正治療をし、歯の白さに対しても敏感で、ホワイトニングをするのはごく一般的なことになっています。



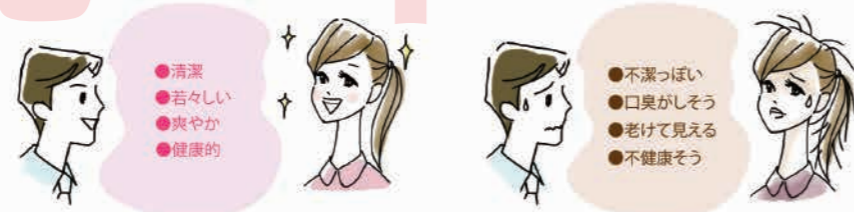
日本では社会的にあまり歯のキレイさに重点が置かれていません。歯並びが悪いのは個性と捉えられていたり、歯の色にも無頓着な人が多いようです。日本からずっと出ないのであれば、それでも問題ないことでしょう。しかし、ますます国際化社会になりつつある現在、日本人も他の先進国の人々と同等に扱われるためには、歯の美しさをもっと意識した方がよいと言えるのではないのでしょうか。

審美歯科のご案内

むし歯や歯周病の治療と並行して口元をキレイに

キレイな歯のメリット

自分の歯というのは鏡で見るとき以外自分では見えませんが、他人は意外と見ているものです。口から覗く歯の印象というのはその人の顔の印象を左右するとも言っていいくらい、実は重要な役割を担っています。笑顔から溢れる白くキレイな歯は、それだけで顔を若々しく、格段に魅力的に見せてくれるのです。



01 歯のクリーニング

歯のクリーニングは歯の表面の着色やヤニを除去し、本来の歯の白さを取り戻します。さらに歯の表面がツルツルになることで着色しにくくなり、お口の中がスッキリして口臭予防にもつながります。



02 セラミック治療

セラミック素材は天然の歯に近い被せ物を作ることができるため、見た目が大事な前歯の被せ物に適しています。前歯の隙間、形、変色など様々なお悩みに対応できます。



歯をキレイにする様々な治療法

03 ホワイトニング

年齢とともに肌が変化するように、歯も年齢とともに変色してきます。



ホワイトニングは次の方にお勧めです。
 ◎本来の歯の白さより、もう少し白くしたい方
 ◎元々の歯が変色している方
 ◎加齢による歯の変色を改善したい方



04 ラミネートベニア

歯の表面を薄く削り、つけ爪のようなセラミック素材の板を歯の表面に貼り付けます。歯を削る量が少なく、天然の歯のような仕上がりで周囲の歯との違和感もありません。



05 ダイレクトボンディング

特殊なプラスチックを治療したい部分に直接盛って、その後特殊な光でしっかりと固めて接着させます。色を調整できるため、見た目が天然歯と区別がつかない仕上がりになります。ただし、プラスチック素材なので、変色したり、欠けたりすることもあります。

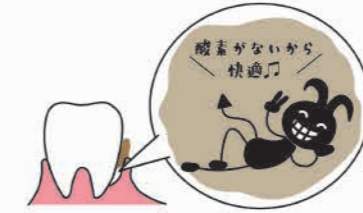


歯石除去の大切さ



歯石は口臭の原因になる

歯石の表面には常に汚れや細菌がくっついているため、歯磨きをしても口臭がひどくなります。また、歯石がついていると歯茎の溝(歯周ポケット)が塞がれる形となり、歯茎の中の酸素が少なくなってしまう状態になってしまいます。そうすると酸素を嫌い悪臭のガスを出す細菌が増えてしまいます。

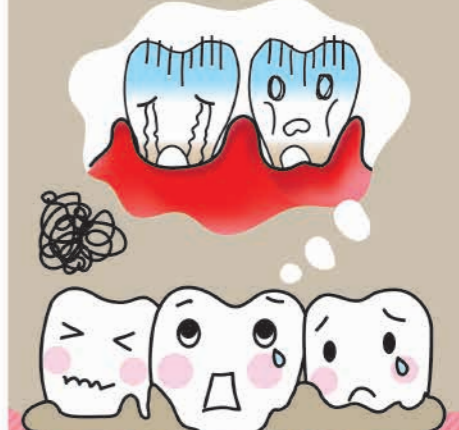


定期的に歯石除去を

歯石というのはつきやすい人、つきにくい人がいます。これは体質的なものが関係している場合もあれば、お手入れの良し悪しが関係している場合もあります。歯石が付着して歯周病が進行すると、お口の中だけでなく全身の健康に影響します。お口の健康を守るだけでなく、体を健康に保つためにも定期的に歯科医院で歯石を取りましょう。



歯石除去の大切さ



歯石が付いたままの状態はお口と体の健康に影響します

歯周病の治療と予防には歯石除去が欠かせません

歯石の原因と影響



A4版三つ折リリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

A4版三つ折リリーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

当院の取り組み

安心で受診いただくために

当院の取り組み

安心して受診いただくために

予防を重視した診療

健康なお口の環境は全身の健康増進にもつながります。当院では大切な歯とお口の健康を守るための予防にも力を入れています。歯周病のリスクが高い方、むし歯のリスクが高い方など、一人ひとりに合ったメンテナンスでしっかりサポートします。

定期健診を受診することで歯が長持ちします



感染対策、衛生管理の徹底

安心して診療を受けていただけるように、院内感染防止、衛生管理の徹底に取り組んでいます。



患者様の負担を減らす 機器や技術の導入

患者様の負担やストレスの軽減につながる機器や設備、治療技術は積極的に導入しています。



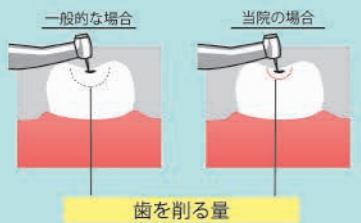
気軽に相談できる 雰囲気づくり

ご自身の事でもご家族の事でも、歯に関することはお気軽にご相談ください。



できる限り削らない

歯を削ることは、歯の寿命を縮めることとなります。そのため、歯を削って治療が必要な場合は最小限にしか削りません。



複数の治療法を提案します

治療法が複数ある場合は保険診療や自費診療に関係なくご提案します。



できる限り抜かない

どんな治療法も天然の歯に勝るものではありません。そのため、できる限り歯を残すことを考えます。



できる限り痛くない

できる限り痛くない治療のために、痛みを減らすための器具や治療法などを積極的に導入しています。痛みに対する不安や恐怖心が強い方は遠慮なくご相談ください。



分かりやすい説明

できる限り分かりやすい説明を心がけていますが、万が一、説明がわからなかった場合はお気軽にお尋ねください。

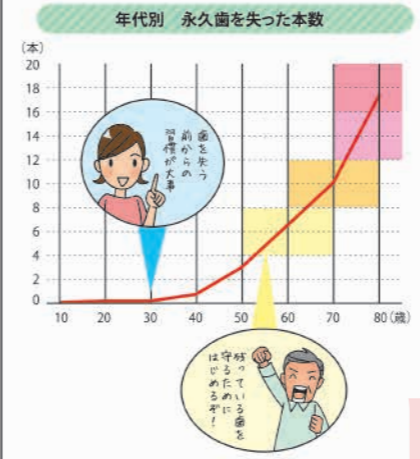


ホームケアとプロケアの両立が予防の基本



早く取り組むことが大事

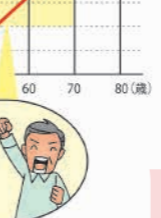
年齢と共に口の中にも変化が現れ、様々なトラブルが起きたり、歯を失うリスクも高まります。厚生労働省の調査結果によると、40～50代くらいから歯を失う人が増え始めます。歯を失って苦労するまでは「歯を何本も失って、入れ歯になって、食べ物が噛めない」といったことはイメージできないと思います。しかし、何も対策をしていないとグラフでも分かるように歯を失ってしまいます。歯をできるだけ残すためには、若い時からのホームケアとプロケアの習慣が大事ですが、すでに歯を失った方もさらに歯を失わないために、ホームケアとプロケアの両立を習慣づけましょう。



プロケアを受ける周期は？

プロケアを受ける周期はお口の状態、むし歯や歯周病のリスクによって変わるので、個々にご提案することになります。但し、以下の項目に該当する方は、通常より短めの周期になります。

- 歯周病の再発リスクが高い**
- むし歯リスクが高い**
- 歯石が付きやすい**
- 糖尿病**
- タバコを吸う**
- 不規則な生活 ストレスが多い**



ホームケアとプロケアの両立が必要な理由

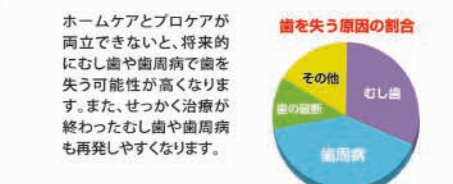
予防の基本 **ホームケア**

ホームケアをカバーする **プロケア**

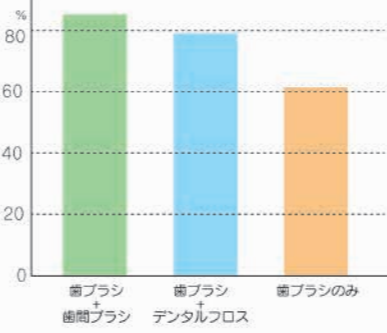
両立できないと歯を失うリスクが高くなる

むし歯や歯周病を引き起こす原因となるプラーク(歯垢)は細菌の集まりで、口の中の清掃が不十分な歯の表面に付着します。プラークが付着したまま放置すると歯磨きでは取れない歯石になり、むし歯や歯周病のリスクが高まります。そのため、プラークが歯石になる前に、丁寧な歯磨きで取り除くことがホームケアの基本です。

プロケアでは、ホームケアで取れなかった汚れやプラーク、歯石を取り除くので、むし歯や歯周病の予防につながります。また、お口の中もチェックするので、もし悪いところがあったら早期に対処することができます。日々のホームケアを無駄にしないためにもプロケアを定期的に受けることはとても大切です。



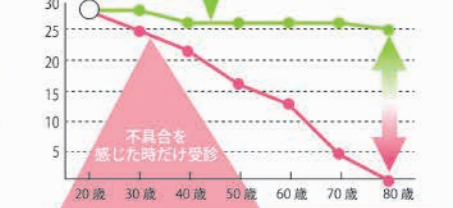
歯間ブラシやフロスを使うと歯垢の除去効果がアップ



プロケアのメリット

- むし歯や歯周病の予防
- 歯が長持ちする
- フッ素塗布で歯質を強化
- お口の中がスッキリする
- 汚れや着色が取れて本来の歯の白さになる
- 口臭予防になる

定期的に受診してプロケアを両立できると歯は長持ち



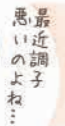
両立できないとこんなリスクが...
むし歯や歯周病になる
治療したむし歯や歯周病が再発する
歯を失う



ノンメタル治療なら
ガルバニー電流や電磁波の影響もなし

ガルバニー電流の影響とは

金属の詰め物などがある歯で、アルミホイルや金属製のスプーンを噛んだときに感じる、ピリッとかキーンといった刺激の原因がガルバニー電流です。口の中は唾液で伝導性が高いため、2つ以上の金属が入っていると金属の間に電流（ガルバニー電流）が発生します。その結果、自律神経が乱れ体の痛み、疲れ、不眠、イライラといった様々な症状を引き起こしますが、その原因がガルバニー電流と気が付かないことがほとんどです。



電磁波の影響とは

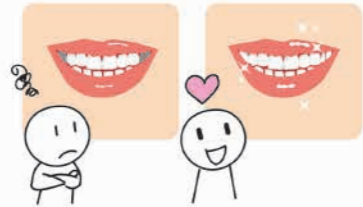
「電磁波」を浴びることによって過敏に反応してしまうことを「電磁波過敏症」といい、めまいや頭痛、吐き気、倦怠感などの症状が起こります。お口の中に金属があると、その金属がアンテナとなって、パソコンや携帯電話などの身近にある電気製品から出る電磁波の影響をより強く受けている可能性があります。



見た目も美しいノンメタル治療

見た目もキレイで衛生的

ノンメタル治療はセラミックなどの審美性に優れた素材を使うことで、見た目も天然の歯のように仕上がります。また、汚れや歯垢も付きにくいので衛生的です。



歯茎が黒ずむ心配もなし

ノンメタル治療なら金属が原因で起こる次のような現象の心配もありません。

「ブラックマージン」

歯ぐきが下がって金属部分が見える



「メタルタトゥー」

金属成分が溶け出して歯ぐきが黒くなる



ノンメタル治療

体に優しく見た目も美しい



ノンメタル治療とは

歯科の保険治療では、詰め物や被せ物、被せ物の土台、入れ歯などで金属を使います。しかし、お口の中に金属があると金属アレルギーの原因になったり、ガルバニー電流や電磁波の影響を受けるなど、お口の中だけでなく全身の健康に悪影響を及ぼす可能性があります。このようなリスクを避けるために、お口の中に一切金属を使わない治療がノンメタル治療（メタルフリー治療）です。



保険治療で使う金属



ノンメタル治療

セラミック、シリコニア、プラスチックなど金属以外

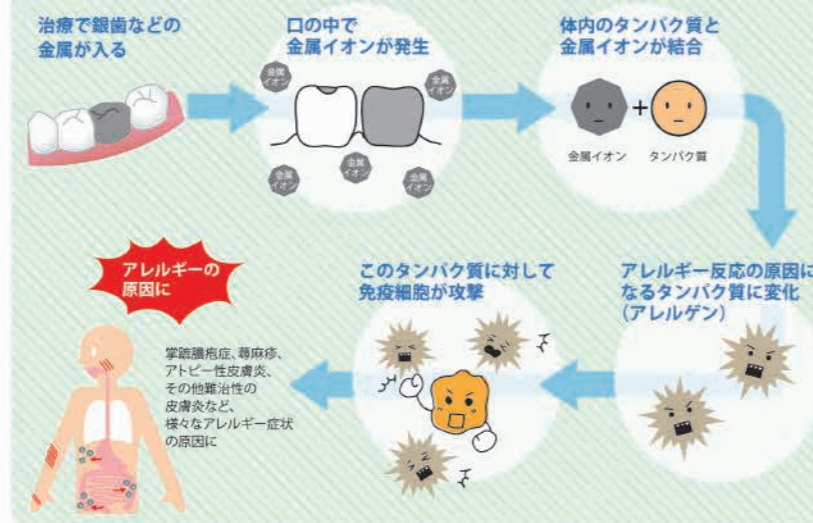


金属アレルギーが心配な方はノンメタル治療を

金属アレルギーは現在発症してなくても、ある日突然発症する可能性があります。また、発症しても気がつきにくいのが厄介なところ。治療で被せ物や詰め物などが入る際に金属アレルギーが心配な方は、ノンメタル治療を検討されてもよいでしょう。また、現在お口の中に金属があっても金属アレルギーが気になる方は、セラミックなどの金属以外にやり替えることもできます。



お口の中の金属が原因で金属アレルギーになるまで



再発させないための家庭でのポイント

歯と歯ぐきの境目をしっかり磨く

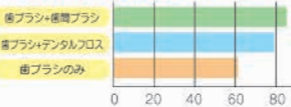
歯と歯ぐきの境目に歯ブラシの毛先を当てて、小刻みに動かしてしっかりと磨きましょう。



デンタルフロスや歯間ブラシの活用

歯ブラシだけでは汚れの除去率が6割程度ですが、デンタルフロスなどを併用することで、汚れの除去率は8割〜9割程度に上がります。

歯間ブラシやフロスの歯垢除去の効率



歯ぐきのマッサージ

やわらかめの歯ブラシを使って、優しく歯ぐきをマッサージすることで血行が良くなり、歯ぐきに酸素や栄養が行き渡り免疫力がアップします。



規則正しい生活

ストレス、疲れ、睡眠不足などで免疫力が低下すると歯周病の再発リスクが高くなります。規則正しい生活を心がけましょう。



歯周病予防の大切さ

歯周病は心臓疾患、脳梗塞、糖尿病、誤嚥性肺炎、低体重児出産・早産、アルツハイマー型認知症など様々な病気に関与していることがわかっています。これは歯周病細菌が、血管の中に入り込んで身体中を巡ったり、気管から肺の方に歯周病細菌を誤嚥してしまうことにより引き起こされるといわれています。体の健康のためにも治療後の状態を維持して、歯周病の再発を予防しましょう。



歯周病は再発しやすい病気です。定期的にメンテナンスを受けましょう

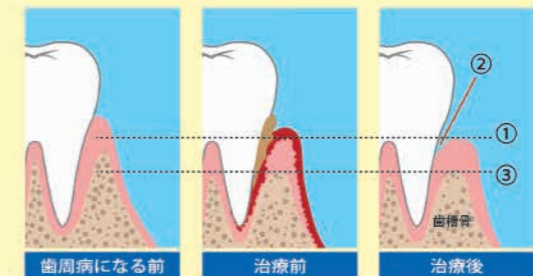
歯周病治療が終わった方へ

歯周病は毎日の歯磨きや歯科医院でのメンテナンスを怠ると再発します

歯周病は再発しやすい病気です。歯周病が再発してしまうと、また何度も通院して治療することになります。特に歯周病は痛みなどの自覚症状に乏しく、気がつかないうちに進行するので定期的な歯科医院でのメンテナンスは大切です。

歯周病が再発しやすい原因の一つ
治療後の状態は歯周病になる前と同じではない

- 治療後の状態は歯周病になる前と比べると
- ①歯ぐきが下がっている
- ②歯周ポケットが深い
- ③歯槽骨は溶けた状態のまま



左のイラストのように、治療で歯周ポケットが改善しても、歯周病になる前と同じというわけではありません。歯石や歯垢が溜まりやすく、歯周病になりやすい状態といえます。毎日、丁寧に歯磨きをしても、誰でも多かれ少なかれ歯石はついてしまいます。歯石は歯磨きで落とすことができないため、歯科医院で定期的に歯石を取る事が大切です。

特に再発リスクが高い方

次のことに該当する方は歯周病の再発リスクが高くなるので気を付けましょう。





顎関節症が全身に影響する場合も

顎関節症は、肩こりや腰痛、頭痛、首の痛み、めまい、耳鳴り、耳がつまった感じ、眼の疲れ、舌の痛み、味覚の異常、嚥下困難、呼吸困難など、顎周辺だけでなく全身の様々な部位に症状が現れることもあります。



上下の歯を接触させる癖に注意

安静時の上下の歯には数ミリの隙間があり接触していません。上下の歯が接触する時間は、会話や食事の時間を合わせて1日のうち20分程度だといわれています。本来歯が接触するのは食事や会話の時であるべきなのですが、それ以外で上下の歯を接触させるような癖があることで、歯や体の不調に繋がることがわかってきました。このような、上下の歯を接触させる癖を、TCH (Tooth Contacting Habit=歯列接触癖)といえます。

口を閉じているときの歯の状態



TCHの影響とは？

TCHは、本を読んだり、スマホを見たり、料理をしたりなど、何かに集中しているときに無意識に現れることが多いようです。長時間歯を合わせると、顎の関節や筋肉に負担がかかり、顎の関節の痛み、口が開きにくい、口の閉鎖時に顎から雑音が出る、といった顎関節症を引き起こす原因となります。まずはご自身に「無意識に歯を接触させる癖」がないか確認してみましょう。



A4版三つ折リーフレット(仕上がりサイズ:100ミリ×210ミリ)

顎関節症とは

口を開けるたびに顎の付け根から音がする、最近口が開きにくくなった、というようなことがある場合、それは顎関節症(がくかんせつしょう)の可能性がります。顎関節症は特に珍しいものではなく症状の程度も様々で、軽度で比較的すぐにおさまってしまう場合もあれば、重症化して日常生活に支障をきたすこともあります。

顎関節症の主な症状

口の開け閉め時に雑音が出る



顎の付け根(顎関節)やその周辺が痛い



口が大きく開けられない



顎関節症の原因

顎関節症の主な原因としては、元々発症しやすいタイプである素因に加え、次のような原因が複数重なって起こると考えられています。



顎関節症の治療法

日常生活で注意すること

顎関節症は頬杖をやめる、姿勢をた直す、など日常生活の悪い癖を直すことで治ることもあります。ひとまず症状が出ている時には、顎に負担をかけすぎないように、「大きく口を開けてあくびするのを控える」、「硬いものを食べない」、「顎関節部をむやみに押さない」ということに気をつけましょう。



医療機関での治療法

症状・状態に応じて、日常生活での注意事項の指導や、歯ぎしりがひどい場合にはマウスピースの作製、かみ合わせの調整、歯並びの悪さに対しては矯正治療を勧める場合もあります。痛みがひどい場合には鎮痛剤の投与、顎関節に対してのレーザー照射などが行われることもあります。

